

報告第14号

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況の報告について

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和3年8月23日

甲賀市長 岩永裕貴

令和2年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事業報告書
決算報告書

令和3年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

事業計画書
予算書

目 次

令和2年度

事業報告書	1
決算報告書	
貸借対照表	13
正味財産増減計算書	14
正味財産増減計算書内訳表	15
財務諸表に対する注記	16
附属明細書	17
財産目録	18
損益計算書詳細【内部資料】	19
決算監査報告書	27

令和3年度

事業計画書	29
予算書	
収支予算書	35
収支予算書内訳表	37
収支予算書事業別内訳表	39
資金調達及び設備投資の見込みについて	40
収支予算書詳細【内部資料】	41

事業報告書

令和2年度 公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告書

1 事業の概要

令和2年度は、全国的な新型コロナウイルス感染症の状況下において、その対策を講じながら「公益財団法人」として、文化スポーツ振興において多くの方の利益増進に寄与するため、地域に密着した文化スポーツ事業企画と健全な財団運営に努めてまいりました。財団の設立趣旨である『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に、公正かつ誠実な財団経営と住民の皆様に愛され、信頼される財団となるよう事業展開を図りました。

また、指定管理者として『あいの土山文化ホール』をはじめ、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な利用を図るとともに、文化振興事業・スポーツ振興事業に取り組み、効果的で公益的な事業展開に努めてまいりました。

なお、施設運営においては甲賀市の要請を受け、前年度末より新型コロナウイルス感染症が全国的に蔓延し、その拡大防止措置のため、諸事業の中止や規模縮小、及び施設利用者への自粛を促したことによる利用件数等の減少が生じました。

1 公益目的事業

(1) 文化・スポーツ振興に関する事業

① 文化振興事業

文化事業について、市民の文化意識の向上を図り、誰もが幅広く文化芸術を楽しみ、親しみを感じていただけるホールをめざし事業を実施しました。全国的な緊急事態宣言発令される中、甲賀市の要請により、6月末ごろまでは、コロナウイルス感染症拡大防止のため、自主事業の実施を控えておりましたが、ソーシャルディスタンスを確保した客席で、検温・消毒等感染防止対策を徹底したうえで、可能な事業を夏以降に実施しました。芸能公演として、桂塩鯛さんをはじめ、桂米朝一門の噺家4人を招いての落語会を200席限定で開催し、多くの方に癒しと笑いの時間を提供できる事業展開を図りました。また、「ピアノフリーレッスン」を継続的に実施したうえで、昨年度に引き続き、ピアノ演奏者を募り、リレー形式で演奏を繋いでいく住民参加型の「ピアノリレーコンサート」を開催し、楽器とのアンサンブルも含め、34組のピアノ愛好家に出演いただきました。そのほかに、弦楽器とピアノのアンサンブルによる「リラックスコンサート」を無料で開催し、ベートーヴェンやモーツァルトの名曲を堪能いただきました。なお、毎年開催している学校芸術鑑賞会は、授業時間数の関係で時間が取れず、実施できませんでした。また、実行委員会との共催により、「第2回あいの土山ピアノコンクール」の開催を予定しておりましたが、感染症拡大防止の観点からやむを得ず開催中止となりました。

② 鈴鹿馬子唄全国大会の開催

古くから唄い継がれている鈴鹿馬子唄の伝承と保存及び普及を図るため、第29回となる鈴鹿馬子唄全国大会の開催を予定しておりましたが、感染症拡大防止の観点から、やむを得ず開催中止となりました。

③ 鈴鹿馬子唄学習塾の開催

地域に根ざした伝統芸能(民謡)である「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子どもたちに伝承していくために、民謡歌手の成世昌平先生の指導により、土山町内の小中学生を対象に年間2回の「馬子唄学習塾」を毎年開催していましたが、感染症拡大防止の観点から、やむを得ず開催中止となりました。

④ 文化事業の企画制作、技術支援

あいこうか市民ホールをはじめとして市内の文化ホールにおいて、市域を視野に入れた多くの文化事業等の企画制作およびホール利用にかかる舞台技術支援を行いました。

⑤あいの土山齋王群行の共催

甲賀市が持つ独自の文化と貴重な情報を市内外に発信し、伝統文化を守り育てるため、地元の齋王群行実行委員会との共催により開催する予定で準備を進めてきました。しなしながら新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今回の群行開催は中止と決定しましたが、地域の皆様に守り育てて頂いてきたこの事業を繋げていくため、また、地域の歴史を知っていただくために、土山歴史民俗資料館にて「あいの土山齋王群行企画展」を開催しました。

装束や御腰輿、ポスター、プログラムの展示、過去の映像の放映等の内容で約1か月間の会期で開催し、来場者に群行の歴史を懐古しつつお楽しみいただくことが出来ました。

⑥あいの土山マラソンの開催

まちづくり、ひとづくりをテーマとし、地域の活性化を図るため、2020あいの土山マラソンを日本陸上競技連盟公認のあいの土山マラソンコースでマラソン・ハーフマラソンの部により開催を予定しておりましたが、感染症拡大防止の観点から、やむを得ず開催中止となりました。

⑦スポーツ振興事業

子ども対象のダンス教室を、昨年より1クラス減らし、4教室開催しました。今年度については、小中学校の休校措置を受け、4～6月が休講となり7月から開講しました。今年度レッスンの成果発表として、3月に「ダンス発表会」を開催しました。

健康増進や体力向上を目指した一般対象のスポーツ教室「NATURAL YOGA 教室」として、55歳以上対象の「シニアヨガ」と一般対象の「リラックスヨガ」の2教室開催しました。緊急事態宣言により、4月中旬から休講とし、6月中旬から再開しました。「シニアヨガ」については、再開後に受講者からの要望もあり、試験的に開講日を月4回から6回に増やし開催しました。

体育館を会場として、健康維持と身体の機能改善のため、「はつらつからだほぐし体操教室」を、そして(株)滋賀レイクスターズとの共催事業として、レイクスターズより講師を招き、小学生を対象としたバスケットボールスクールを開催しました。なお、緊急事態宣言により、両教室とも4月中旬から休講とし6月中旬から再開しました。

(2) 施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人および団体へ施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図りました。また、公益目的（文化事業）での利用については、公演本番時の付帯設備料金を半額にすることにより公益目的利用の優遇を図りました。

貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行いました。

2 収益事業

公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業

文化振興事業およびスポーツ振興事業を行う上で文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者等へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進及び施設利用者の便宜を図るよう努めました。

■施設管理受託事業報告■

施設利用状況(令和2. 4. 1～令和3. 3. 31)

①文化施設

施設別利用状況

[あいの土山文化ホール]

月	利用件数		利用人数	
	31年度・R元年度	R2年度	31年度・R元年度	R2年度
4月	5	2	144	4
5月	7	0	609	0
6月	6	3	555	71
7月	4	6	102	253
8月	5	7	210	160
9月	8	5	459	180
10月	12	3	289	185
11月	10	8	963	176
12月	12	4	728	128
1月	11	11	312	789
2月	4	3	405	90
3月	0	6	0	163
合計	84	58	4,776	2,199

R2年度 (貸館、自主事業、他事業等含む全ての利用)

開館日数	利用日数
15	4
0	1
25	13
27	23
26	18
26	22
27	19
25	23
24	20
24	23
24	21
26	23
269	210

※4/18～5/31
コロナ感染症拡大防止
のため臨時休館

貸館稼働率
21.56%
会館稼働率
78.07%

※自主事業での利用は含みません。

目的別利用状況

[あいの土山文化ホール]

区分	利用件数		利用人数	
	31年度・R元年度	R2年度	31年度・R元年度	R2年度
会議	0	3	0	53
研修会	12	10	1,075	235
音楽	23	6	1,790	375
総会・式典	2	2	600	210
古典芸能	0	0	0	0
講演会	2	0	550	0
その他	45	37	761	1,326
合計	84	58	4,776	2,199

※自主事業での利用は含みません。

②体育施設

施設別利用状況

[土山運動場]

月	利用件数		利用人数	
	31年度・R元年度	R2年度	31年度・R元年度	R2年度
4月	20	6	713	108
5月	24	0	1,809	0
6月	21	5	1,620	108
7月	15	5	463	115
8月	16	11	816	303
9月	12	18	610	427
10月	12	16	1,070	995
11月	13	16	1,041	450
12月	8	11	435	390
1月	9	8	369	290
2月	4	9	210	167
3月	5	11	150	397
合計	159	116	9,306	3,750

R2年度	
開場日数	利用日数
15	4
7	0
25	5
27	4
26	15
26	11
27	15
25	13
24	9
24	8
24	7
26	9
276	100

※4/18~5/24
コロナ感染症拡大防止
のため臨時休場

会場稼働率
36.23%

[土山室内運動場]

月	利用件数		利用人数	
	31年度・R元年度	R2年度	31年度・R元年度	R2年度
4月	50	6	1,029	90
5月	50	0	1,239	0
6月	58	43	1,797	981
7月	51	60	1,625	1,692
8月	34	27	809	773
9月	60	50	3,213	1,917
10月	41	45	1,572	1,237
11月	35	39	1,224	950
12月	34	37	1,138	1,125
1月	37	37	1,037	966
2月	43	34	1,008	960
3月	20	51	341	1,224
合計	513	429	16,032	11,915

R2年度	
開場日数	利用日数
15	5
0	0
25	24
27	26
26	22
26	25
27	24
25	21
24	22
24	21
24	21
26	23
269	234

※4/18~5/31
コロナ感染症拡大防止
のため臨時休場

会場稼働率
86.99%

[土山体育館]

月	利用件数		利用人数	
	31年度・R元年度	R2年度	31年度・R元年度	R2年度
4月	46	8	1,538	259
5月	40	0	2,443	0
6月	41	36	1,892	878
7月	45	66	1,104	1,479
8月	33	56	728	886
9月	30	52	2,889	1,811
10月	19	50	517	733
11月	24	49	1,465	954
12月	40	41	1,376	1,006
1月	43	34	1,853	564
2月	35	34	922	399
3月	21	52	1,103	1,264
合計	417	478	17,830	10,233

R2年度	
開館日数	利用日数
15	8
0	0
25	20
27	27
26	25
26	25
27	25
25	26
24	22
24	18
24	19
26	26
269	241

※4/18~5/31
コロナ感染症拡大防止
のため臨時休館

会場稼働率
89.59%

[土山テニスコート]

月	利用件数		利用人数	
	31年度・R元年度	R2年度	31年度・R元年度	R2年度
4月	18	2	122	8
5月	21	1	114	2
6月	22	16	170	158
7月	18	20	121	229
8月	15	16	87	147
9月	11	13	61	98
10月	25	19	147	170
11月	15	16	79	125
12月	26	21	109	184
1月	20	17	114	153
2月	13	13	72	107
3月	12	16	38	139
合計	216	170	1,234	1,520

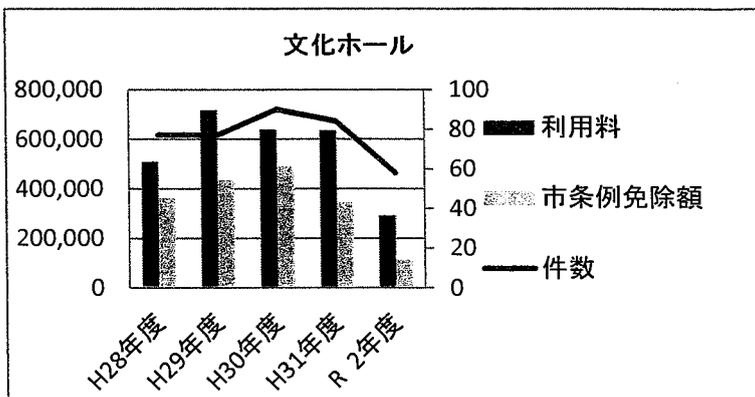
R2年度	
開場日数	利用日数
15	2
7	1
25	15
27	20
26	15
26	11
27	19
25	16
24	20
24	17
24	12
26	16
276	164

※4/18~5/24
コロナ感染症拡大防止
のため臨時休場

会場稼働率
59.42%

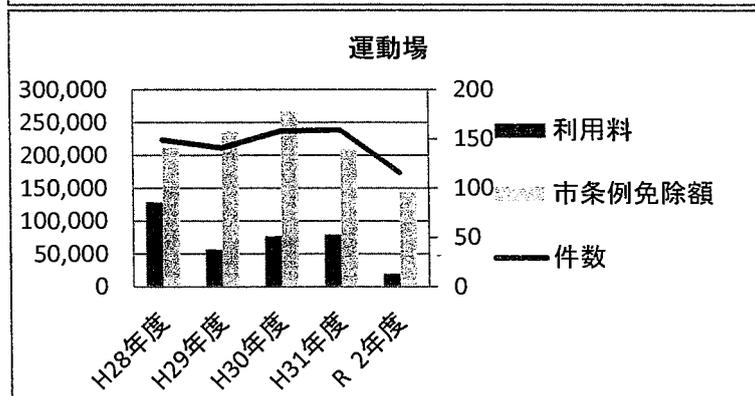
文化ホール

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H28年度	77	5,536	509,300	362,875
H29年度	77	5,137	717,700	435,320
H30年度	90	6,260	638,700	490,270
H31年度	84	4,776	635,500	344,435
R 2年度	58	2,199	292,300	114,100



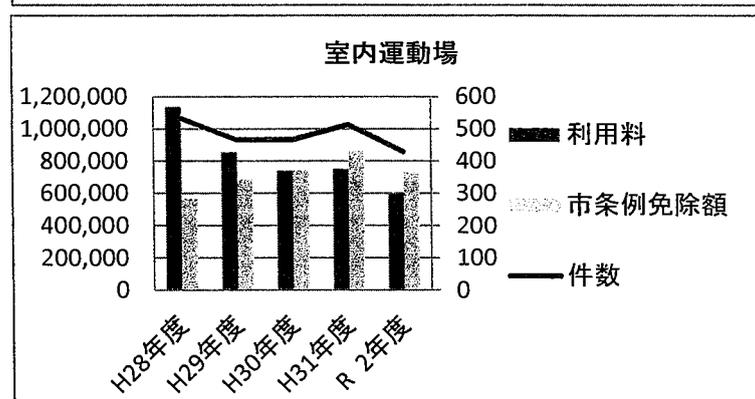
運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H28年度	149	9,130	128,500	211,800
H29年度	141	12,697	56,600	237,200
H30年度	158	9,793	77,400	267,200
H31年度	159	9,306	79,700	209,800
R 2年度	116	3,750	19,900	143,900



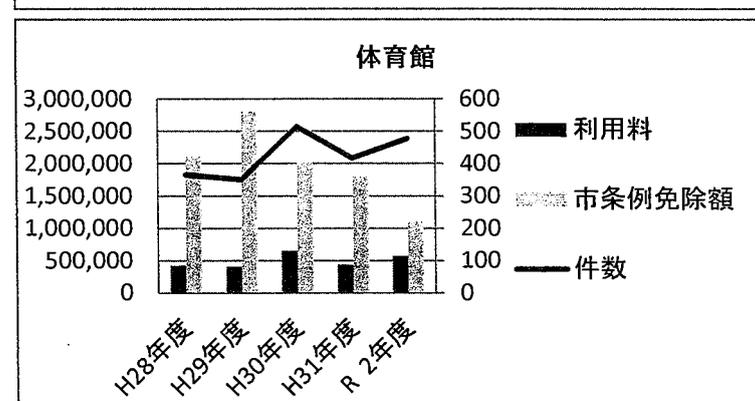
室内運動場

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H28年度	532	14,962	1,137,700	568,150
H29年度	466	20,518	855,900	687,500
H30年度	467	15,697	741,433	745,200
H31年度	513	16,032	752,694	863,900
R 2年度	429	11,915	598,600	732,100



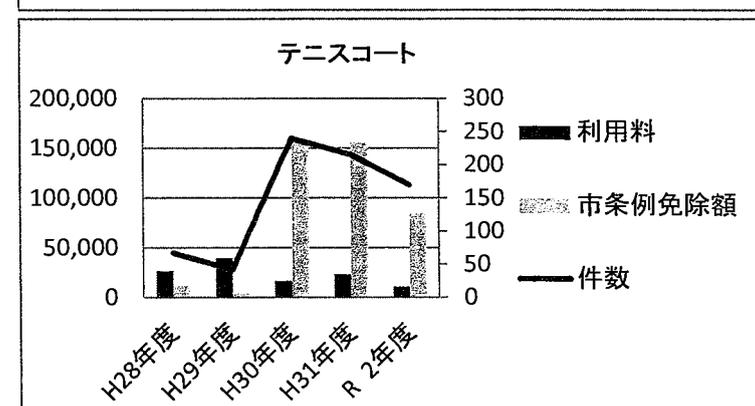
体育館

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H28年度	366	19,613	430,650	2,117,850
H29年度	351	23,780	414,030	2,810,650
H30年度	515	20,150	657,100	2,024,250
H31年度	417	17,830	441,750	1,806,600
R 2年度	478	10,233	577,100	1,107,200



テニスコート

	件数	人数	利用料	市条例免除額
H28年度	67	469	26,600	11,400
H29年度	42	219	39,600	4,000
H30年度	240	2,147	16,600	156,600
H31年度	216	1,234	23,400	155,800
R 2年度	170	1,520	11,000	84,600



■事業報告(計画と実績の対比)■

[文化振興事業]

事業名	期間	事業の概要			備考	
①-1 ピアノの魅力発 見事業	計画	8月23日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 10月18日 演奏家部門本選	ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとつての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。 あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。			あいの土山 文化ホール (出場有料、入 場無料)
	実績	期日	事業名	出演者数	入場者数	
		—	第2回あいの土山ピアノコンクール	—	—	
	計画	12月予定	ピアノに携わる方を対象に、ホールでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさ、親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化への参加意識の向上を図る。			あいの土山 文化ホール (出場有料、入 場無料)
		実績	期日	事業名	出演料・出演者数	
	計画	通年	あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台による特別な形態でのフリーレッスンも実施する。			あいの土山 文化ホール
実績		期日	事業名	利用料	利用人数	
①-2 コンサートの開 催	計画	7月26日(日) 予定	音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。			あいの土山 文化ホール
	実績	期日	事業名	入場料	入場者数(人)	
①-3 芸能公演の 開催	計画	9~11月 予定	音楽をツールとして身近な場所で気軽に集える機会を提供するとともに、音楽文化の意識向上を図るため開催する。本年度も昨年に引き続き好評いただいた70年代のフォークソングを取り上げる。			あいの土山 文化ホール
	実績	期日	事業名	入場料(当日)	入場者数(人)	
		2/28(日)	あいの土山寄席	一般 2,000(2,500) 18歳以下・65歳以上 1,500(2,000)	120 (うち招待18) 200席限定 (指定席)	110 (5)
			桂塩鯛をはじめ、桂米朝一門の噺家4人を招いての落語会。コロナ禍により、参加を懸念される方も居られたが、可能な限り感染防止対策を徹底し、安心して鑑賞できる環境作りに取り組み、来場者に癒しの場を提供できた。			

事業名		期間	事業の概要			備考
①-4 学校鑑賞会の 開催	計画	11月12日(木) 予定	土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。 「和太鼓創作unit鼓唄」公演を予定。			あいの土山 文化ホール
	実績	期日	事業名	鑑賞料	入場者数	販売枚数
—		—	—	—	—	—
緊急事態宣言により、年度当初小中学校が休校となったことで、授業時間数の関係で、鑑賞会の時間確保が厳しい状況であった。また、三密回避のため、ホール収容定員が半減し、児童生徒数の座席確保が出来なかったことにより開催中止とした。						
②鈴鹿馬子唄 全国大会の開催	計画	6月21日(日)	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の研鑽、普及、人材育成へと広がりを持たせるために全国大会を開催する。			あいの土山 文化ホール
	実績	期日	第29回鈴鹿馬子唄全国大会	参加料	申込者数	来場者数
—						
新型コロナウイルス感染症の拡大により緊急事態宣言が出される中、全国各地からの来場者や出演者、関係者への感染が危惧されることから開催中止とした。						
③鈴鹿馬子唄 学習塾の開催	計画	5月・2月	古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の伝承と技術の研鑽などを目的として土山町内の小中学校において開講する。			町内 各小中学校
	実績	新型コロナウイルス感染症が拡大傾向にある中、甲賀市の「事業等の実施および市施設の貸館等に係るガイドライン」に基づき、大声での発声、合唱ができないこと、講師の他府県からの移動リスクがあることにより開講中止とした。				
④文化事業企画制作・技術支援	計画	随時	市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホールの技術支援を行う。			市内 文化ホール等
	実施	随時	あいこが市民ホールをはじめ市内文化ホールにおいて、事業の企画運営や貸館時の技術支援を行った。			
⑤あいの土山 齋王群行 (同実行委員会 と共催)	計画	3月下旬	日本に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の歴史に学び、886年～1264年まで、31代の齋王が土山を通過していた「齋王群行」を再現し、土山の持つ独特な文化と、貴重な遺産を町内外に発信するために、地元の齋王群行実行委員会と共催により開催する。			大野小学校～ 垂水齋王頓宮 跡
	実績	2月27日(土)～ 3月21日(日)	「あいの土山齋王群行企画展『平安絵巻の雅 今ふたたび…』」コロナ禍により、例年の群行行事の開催は中止したが、地域に守り育てていただいている齋王群行を繋げていくため、地域の歴史を改めて知っていただくため、土山歴史民俗資料館にて企画展を開催した。			来場者数 341人(17日間)

[スポーツ振興事業]

事業名	期間	事業の概要				備考	
⑥あいの土山マラソン	計画	11月1日(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化対策として昭和62年度より実施、今回で34回目を迎える。				土山体育館周辺～マラソンコース
	実績	—	種目	スタート時間	参加料(円)	申込者数(人)	完走者数(人)
			—	—	—	—	—
			大会主催関係者で協議を行い、新型コロナウイルスの収束が見通せない状況にあることから、参加いただくランナーをはじめ、大会を支えるボランティア、沿道で応援をいただく地域の皆さまなど、土山マラソンに関わる方々の安全、安心の確保が困難であると判断し、開催中止とした。				
⑦-1 ダンス教室	計画	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小学生を対象としたヒップホップ、JAZZダンス教室を開催する。				【通常レッスン】 あいの土山文化ホール リハーサル室
	実績	7月～3月 毎週水曜日 全36回 (4月～6月休講)	「つちやまジュニアダンススクール」	750円/1レッスン	受講者数(人) 3月末現在 Yeada kid's: 13 Jinkid's HipHop: 13 Jin HipHop: 16 紅葉JAZZ: 8		
	計画	Dance Recital 2月下旬	ステージで発表の機会を作ることで、子どもたちの自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。				あいの土山文化ホール
	実績	3/21(日)	TJDダンス発表会	入場料 入場無料 出演料1人750円	出演者数(人) 51(講師含む)	入場者数(人) 125 200席限定	
			当ホールで練習を重ねる「つちやまジュニアダンススクール」の成果発表としてインストラクターとともにヒップホップとジャズで綴るダンス発表会を開催した。例年のリサイタルより規模を縮小し、入場を受講生の保護者等関係者に限定し実施した。				
⑦-2 ヨガ教室	計画	4月～3月 毎週木・金曜日 全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。				あいの土山文化ホール リハーサル室
	実績	4月～3月 毎週木曜日・12月～ 第1第3火曜日 全48回 毎週金曜日・全40回 (4月中旬～6月中旬休講)	「シニアヨガ教室」 「リラックスヨガ教室」	750円/1レッスン 1,000円/1レッスン	受講者数(人) 3月末現在 13 4		
			ゆったりとした呼吸を繰り返しながら、ポーズをとることによりインナーマッスルを鍛え、自律神経のバランスを整えるトレーニング。				
⑦-3 体ほぐし体操教室	計画	4月～3月 毎週金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、市民の健康増進や体力向上を目的としたス体操教室を開催する。				土山体育館 会議室
	実績	4月～3月 毎週金曜日 全39回 (4月中旬～6月中旬休講)	「はつらつからだほぐし体操教室」	500円/1レッスン	受講者数(人) 3月末現在 17		
			ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室。				
⑦-4 バasketボールスクール	計画	4月～3月	(株)滋賀レイクスターズと共催。Basketボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。				土山体育館
	実績	4月～3月 毎週金曜日 (4月中旬～6月中旬休講)	「エンジョイクラス」1～6年生 「チャレンジクラス」3～6年生※経験者	6,600円/月 7,700円/月	申込者数(人) 7 7		
			Basketボールを通して、競技力の向上はもちろん、礼儀や思いやり・協力の精神など、豊かな人材育成を培うためのきっかけづくりができた。				

※4/18～5/31 コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館となり、各教室事業も休講しております。

2 処務の概要

(1) 役員等に関する事項

(令和3年3月31日現在)

役職名	氏名	就任年月日	担任職務	常勤・非常勤の別	備考
評議員	服部 治男	H29.6.20再任		非常勤	
	馬場 康次	H29.6.20再任		非常勤	
	逢坂 越三	H29.6.20再任		非常勤	
	山村 喜造	H29.6.20就任		非常勤	
	島田 礼子	H29.6.20就任		非常勤	
	木田 幹人	H29.6.20就任		非常勤	
	立岡 秀寿	H29.6.20就任		非常勤	
理事	山下 由行	R 1.6.27再任	理事長	非常勤	
	服部 金次	R 1.6.27再任	副理事長	非常勤	
	福永佐栄子	R 1.6.27就任		非常勤	
	市井 妙子	R 1.6.27再任		非常勤	
	平井 誠子	R 1.6.27就任		非常勤	
	阪上きよ子	R 1.6.27再任		非常勤	
	前川 輝	R 1.6.27再任		非常勤	
	玉井 英幸	R 1.6.27再任		非常勤	
	河合 芳隆	R 1.6.27再任		非常勤	
	黒田 芳司	R 1.6.27再任		非常勤	
	監事	倉森 昭雄	H29.6.20就任		非常勤
立花 実		H29.6.20就任		非常勤	

(2) 職員に関する事項

(令和3年3月31日現在)

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	6名 (正職員:3 再任用職員:1 会計年度職員:2)	—	55歳	9.7年
女子	2名 (正職員:2)	—	45歳	23年
合計又は平均	8名	0名	50.9歳	13.0年

3 役員会等に関する事項

(1)理事会

開催月日	出席者数	付 議 事 項	会議の結果
R2. 6. 6	書面決議 理事全員同意 監事全員異議なし	令和2年度 理事会 議案第1号 平成31年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告ならびに会計決算につき承認を求めること について (監査報告) 議案第2号 令和2年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 評議員会の開催目的および開催方法について	承認 承認
R3. 3. 29	書面決議 理事全員同意 監事全員異議なし	令和2年度 理事会 議案第1号 令和2年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 補正予算につき承認を求めることについて 議案第2号 令和3年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業計画につき承認を求めることについて 議案第3号 令和3年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 収支予算ならびに資金調達および設備投資の見込みに つき承認を求めることについて	承認 承認 承認

(2)評議員会

開催月日	出席者数	付 議 事 項	会議の結果
R2. 6. 26	書面決議 評議員全員同意	令和2年度 評議員会 議案第1号 平成31年度公益財団法人あいの土山文化体育振興会 事業報告ならびに会計決算につき承認を求めること について (監査報告)	承認

4 許可、認可および承認に関する事項

該当なし

5 契約に関する事項

契約年月日	相手方	契 約 の 概 要
R2. 4. 1	甲賀市長 岩永裕貴	令和2年度甲賀市土山町内文化体育施設指定管理者協定(年度協定) ・あいの土山文化ホール指定管理料 27,126,000円 ・土山社会体育施設指定管理料 15,918,000円
	甲賀市長 岩永裕貴	令和2年度甲賀市文化ホール舞台技術者派遣業務委託料 12,728,100円
	甲賀市長 岩永裕貴	令和2年度甲賀市森林文化ホール管理業務委託料 160,820円

6 寄付金に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	備考
第29回鈴鹿馬子唄全国大会	企業 - 社	0円	0円	
2020あいの土山マラソン大会	企業 - 社	0円	0円	

7 滋賀県からの指示に関する事項

該当なし

8 その他重要事項

該当なし

令和2年度

決算報告書

自 令和 2年 4月 1日

至 令和 3年 3月31日

I 貸 借 対 照 表

II 正味財産増減計算書

III 正味財産増減計算書内訳表

IV 財務諸表に対する注記

V 附 属 明 細 書

VI 財 産 目 録

貸借対照表
令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,719,274	10,109,293	△ 1,390,019
立替金	0	6,059	△ 6,059
未収入金	1,129,703	1,645,938	△ 516,235
流動資産合計	9,848,977	11,761,290	△ 1,912,313
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	75,000,000	75,000,000	0
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2) その他固定資産			
車両運搬具	206,549	413,096	△ 206,547
什器備品	2	2	0
その他の固定資産合計	206,551	413,098	△ 206,547
固定資産合計	75,206,551	75,413,098	△ 206,547
資産合計	85,055,528	87,174,388	△ 2,118,860
II 負債の部			
流動負債			
未払金	1,453,433	2,649,031	△ 1,195,598
預り金	511,610	545,590	△ 33,980
流動負債合計	1,965,043	3,194,621	△ 1,229,578
負債合計	1,965,043	3,194,621	△ 1,229,578
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
一般正味財産	8,090,485	8,979,767	△ 889,282
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	83,090,485	83,979,767	△ 889,282
負債及び正味財産合計	85,055,528	87,174,388	△ 2,118,860

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	7,500	7,518	△ 18
基本財産受取利息	7,500	7,518	△ 18
事業収益	58,782,212	85,046,815	△ 26,264,603
施設管理受託事業収益	54,782,920	60,372,071	△ 5,589,151
施設利用料収益	1,498,900	1,933,044	△ 434,144
自主事業収益	2,500,392	22,741,700	△ 20,241,308
受取補助金等	3,348,000	6,667,288	△ 3,319,288
受取補助金	2,198,000	5,172,000	△ 2,974,000
事業受託収益	1,150,000	1,495,288	△ 345,288
受取寄付金	0	6,720,000	△ 6,720,000
受取寄付金	0	6,720,000	△ 6,720,000
雑収益	2,321,853	801,124	1,520,729
雑収益	2,321,853	801,124	1,520,729
経常収益計	64,459,565	99,242,745	△ 34,783,180
(2) 経常費用			
事業費	63,967,840	95,402,614	△ 31,434,774
給料手当	34,432,559	36,295,525	△ 1,862,966
福利厚生費	6,583,084	6,838,811	△ 255,727
諸謝金	1,797,906	8,626,993	△ 6,829,087
旅費交通費	38,000	641,750	△ 603,750
通信運搬費	472,841	1,037,982	△ 565,141
手数料	245,705	887,855	△ 642,150
消耗品費	975,347	1,663,869	△ 688,522
印刷製本費	44,618	2,822,537	△ 2,777,919
委託費	5,554,422	17,273,384	△ 11,718,962
賃借料	1,076,266	3,949,061	△ 2,872,795
租税公課	3,150,744	2,309,894	840,850
燃料費	489,892	1,108,273	△ 618,381
光熱水費	5,799,046	6,733,316	△ 934,270
修繕費	2,132,747	1,027,014	1,105,733
食料費	13,707	1,781,086	△ 1,767,379
保険料	421,736	882,762	△ 461,026
原材料費	0	7,128	△ 7,128
負担金支出	533,705	1,104,345	△ 570,640
減価償却費	205,515	411,029	△ 205,514
管理費	1,016,607	906,523	110,084
役員報酬	80,000	57,500	22,500
給料手当	148,959	61,839	87,120
福利厚生費	26,050	28,293	△ 2,243
旅費交通費	1,200	0	1,200
交際費	22,000	15,668	6,332
会議費	0	798	△ 798
通信運搬費	8,400	15,000	△ 6,600
手数料	96	53	43
消耗品費	55	455	△ 400
印刷製本費	82	125	△ 43
委託費	726,000	722,400	3,600
賃借料	792	792	0
租税公課	206	206	0
燃料費	213	116	97
減価償却費	1,032	2,065	△ 1,033
修繕費	338	13	325
保険料	514	678	△ 164
負担金支出	670	522	148
経常費用計	64,984,447	96,309,137	△ 31,324,690
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 524,882	2,933,608	△ 3,458,490
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 524,882	2,933,608	△ 3,458,490
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 524,882	2,933,608	△ 3,458,490
法人税、住民税及び事業税	364,400	283,600	80,800
当期一般正味財産増減額	△ 889,282	2,650,008	△ 3,539,290
一般正味財産期首残高	8,979,767	6,329,759	2,650,008
一般正味財産期末残高	8,090,485	8,979,767	△ 889,282
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	7,500	7,518	△ 18
一般正味財産への振替額	△ 7,500	△ 7,518	18
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
III 正味財産期末残高	83,090,485	83,979,767	△ 889,282

正味財産増減計算書内訳表
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
	文化・体育振興に関する事業	公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3,750	0	3,750	7,500
基本財産受取利息	3,750	0	3,750	7,500
事業収益	37,152,623	21,629,589	0	58,782,212
施設管理受託事業収益	34,387,731	20,395,189	0	54,782,920
施設利用料収益	264,500	1,234,400	0	1,498,900
自主事業収益	2,500,392	0	0	2,500,392
受取補助金等	3,095,230	252,770	0	3,348,000
受取補助金	1,945,230	252,770	0	2,198,000
事業受託収益	1,150,000	0	0	1,150,000
雑収益	1,807,244	514,609	0	2,321,853
雑収益	1,807,244	514,609	0	2,321,853
経常収益計	42,058,847	22,396,968	3,750	64,459,565
(2) 経常費用				
事業費	41,936,301	22,031,539	0	63,967,840
給料手当	23,236,604	11,195,955	0	34,432,559
福利厚生費	4,471,419	2,111,665	0	6,583,084
諸謝金	1,797,906	0	0	1,797,906
旅費交通費	38,000	0	0	38,000
通信運搬費	311,634	161,207	0	472,841
手数料	230,594	15,111	0	245,705
消耗品費	779,262	196,085	0	975,347
印刷製本費	42,737	1,881	0	44,618
委託費	3,143,582	2,410,840	0	5,554,422
賃借料	527,726	548,540	0	1,076,266
租税公課	2,430,813	719,931	0	3,150,744
燃料費	411,205	78,687	0	489,892
光熱水費	2,195,771	3,603,275	0	5,799,046
修繕費	1,376,679	756,068	0	2,132,747
食料費	13,707	0	0	13,707
保険料	228,304	193,432	0	421,736
負担金支出	518,389	15,316	0	533,705
減価償却費	181,969	23,546	0	205,515
管理費	0	0	1,016,607	1,016,607
役員報酬	0	0	80,000	80,000
給料手当	0	0	148,959	148,959
福利厚生費	0	0	26,050	26,050
旅費交通費	0	0	1,200	1,200
交際費	0	0	22,000	22,000
通信運搬費	0	0	8,400	8,400
手数料	0	0	96	96
消耗品費	0	0	55	55
印刷製本費	0	0	82	82
委託費	0	0	726,000	726,000
賃借料	0	0	792	792
租税公課	0	0	206	206
燃料費	0	0	213	213
減価償却費	0	0	1,032	1,032
修繕費	0	0	338	338
保険料	0	0	514	514
負担金支出	0	0	670	670
経常費用計	41,936,301	22,031,539	1,016,607	64,984,447
評価損益等調整前当期経常増減額	122,546	365,429	△ 1,012,857	△ 524,882
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	122,546	365,429	△ 1,012,857	△ 524,882
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	6,095	△ 6,095	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	128,641	359,334	△ 1,012,857	△ 524,882
法人税、住民税及び事業税	0	364,400	0	364,400
当期一般正味財産増減額	128,641	△ 5,066	△ 1,012,857	△ 889,282
一般正味財産期首残高	7,007,805	7,013,845	△ 5,041,883	8,979,767
一般正味財産期末残高	7,136,446	7,008,779	△ 6,054,740	8,090,485
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	3,750	0	3,750	7,500
一般正味財産への振替額	△ 3,750	0	△ 3,750	△ 7,500
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000
III 正味財産期末残高	44,636,446	7,008,779	31,445,260	83,090,485

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
車両運搬具及び什器備品については、定率法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込経理によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	75,000,000	0	0	75,000,000
合 計	75,000,000	0	0	75,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金	75,000,000	(75,000,000)	(0)	—
合 計	75,000,000	(75,000,000)	(0)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,234,860	1,028,311	206,549
什器備品	580,320	580,318	2
合 計	1,815,180	1,608,629	206,551

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
運営補助金(受取補助金)	甲賀市	0	3,348,000	3,348,000	0
合 計		0	3,348,000	3,348,000	0

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	7,500
合 計	7,500

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

附 属 明 細 書

令和 2 年 4 月 1 日 から 令和 3 年 3 月 31 日 まで

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載のため省略する。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録
令和3年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	30,000	
	預金	当座預金 滋賀県信用組合土山支店	運転資金として	2,031,491	
		普通預金 滋賀銀行土山支店	運転資金として	30,000	
		普通預金 滋賀県信用組合土山支店	運転資金として	6,627,783	
	未収入金	自動販売機電気使用料以下4件		1,129,703	
流動資産合計				9,848,977	
(固定資産)	基本財産	定期預金 滋賀県信用組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000	
		定期預金 甲賀農業協同組合土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000	
		定期預金 滋賀銀行土山支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000	
		定期預金 関西みらい銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000	
		定期預金 湖東信用金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000	
		定期預金 近畿労働金庫水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000	
		定期預金 ゆうちょ銀行	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	10,000,000	
		定期預金 京都銀行水口支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業50%、法人運営50%の財源として利用している。	5,000,000	
		その他固定資産	車両運搬具	軽ワゴン車1台	公益目的事業88.1%、収益事業及び法人運営11.9%の用に供している。
	什器備品				2
固定資産合計				75,206,551	
資産合計				85,055,528	
(流動負債)	未払金 預り金	滋賀県信組土山支店以下15件		1,453,433	
		雇用保険料		9,935	
		源泉所得税		63,943	
		社会保険料		318,432	
		甲賀広域勤労者互助会会費		2,100	
		住民税		117,200	
流動負債合計				1,965,043	
負債合計				1,965,043	
正味財産				83,090,485	

令和2年度損益計算書詳細【内部資料】

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

I 一般正味財産増減の部 経常増減の部 1. 経常収益

(単位:円)

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B-A 差異	備考
1.基本財産運用益	7,000	7,000	7,500	3,750	0	3,750	500	
基本財産利息収益	7,000	7,000	7,500	3,750	0	3,750	500	定期預金利息 (滋賀銀行 ¥1,000、滋賀県信組 ¥1,000、関西みらい銀行 ¥1,000、甲賀農協 ¥1,000、湖東信用金庫 ¥1,000、労働金庫 ¥1,000、ゆうちょ銀行 ¥1,000、京都銀行 ¥500)
2.事業収益	78,458,000	58,719,000	58,782,212	37,152,623	21,629,589	0	63,212	
施設管理受託事業収益	54,892,000	54,782,000	54,782,920	34,387,731	20,395,189	0	920	
総務管理費	30,001,000	29,891,000	29,891,920	26,312,031	3,579,889	0	920	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥17,003,000 舞台芸術制作業務委託料 ¥12,728,100、森林文化ホール管理委託料 ¥160,820
文化ホール管理運営受託金	8,973,000	8,973,000	8,973,000	8,075,700	897,300	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥8,973,000
土山運動場管理運営受託金	2,905,000	2,905,000	2,905,000	0	2,905,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥15,918,000 の内 ¥2,905,000
土山室内運動場管理運営受託金	1,510,000	1,510,000	1,510,000	0	1,510,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥15,918,000 の内 ¥1,510,000
土山体育館管理運営受託金	11,329,000	11,329,000	11,329,000	0	11,329,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥15,918,000 の内 ¥11,329,000
土山テニスコート管理運営受託金	174,000	174,000	174,000	0	174,000	0	0	土山社会体育施設指定管理料 ¥15,918,000 の内 ¥174,000
施設利用料収益	1,795,000	1,456,000	1,498,900	264,500	1,234,400	0	42,900	
文化ホール利用料	600,000	284,000	292,300	264,500	27,800	0	8,300	文化ホール利用料 ¥292,300
土山運動場利用料	70,000	19,000	19,900	0	19,900	0	900	土山運動場利用料 ¥19,900
土山室内運動場利用料	700,000	586,000	598,600	0	598,600	0	12,600	土山室内運動場利用料 ¥598,600
土山体育館利用料	410,000	556,000	577,100	0	577,100	0	21,100	土山体育館利用料 ¥577,100
土山テニスコート利用料	15,000	11,000	11,000	0	11,000	0	0	土山テニスコート利用料 ¥11,000
自主事業収益	21,771,000	2,481,000	2,500,392	2,500,392	0	0	19,392	
文化振興事業収益	1,255,000	387,000	390,000	390,000	0	0	3,000	寄席 ¥191,000、ピアノリレーコンサート ¥38,000、ピアノリレーレッスン ¥161,000
馬子唄事業収益	210,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
マラソン事業収益	17,500,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
スポーツ振興事業収益	2,806,000	2,092,000	2,110,392	2,110,392	0	0	18,392	ジュニアダンススクール受講料 ¥1,257,750、ヨガ教室受講料 ¥447,700、体操教室受講料 ¥277,000 バスケットボールスクール ¥127,942

経常増減の部 1. 経常収益

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	B-A 差異	備考
3.受取補助金等	7,167,000	3,351,000	3,348,000	3,095,230	252,770	0	△ 3,000	
受取補助金	5,664,000	2,200,000	2,198,000	1,945,230	252,770	0	△ 2,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
あいの土山マラソン開催補助金	2,000,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
財団運営補助金	2,664,000	2,198,000	2,198,000	1,945,230	252,770	0	0	財団法人管理運営事業補助金 ¥2,198,000
事業受託収益	1,503,000	1,151,000	1,150,000	1,150,000	0	0	△ 1,000	
文化振興事業運営受託金	1,150,000	1,150,000	1,150,000	1,150,000	0	0	0	あいの土山文化ホール指定管理料 ¥27,126,000 の内 ¥1,150,000
馬子唄学習塾開催受託金	353,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
4.受取寄付金	6,480,000	2,000	0	0	0	0	△ 2,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	380,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
あいの土山マラソン開催寄付金	6,100,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
5.雑収益	751,000	2,330,000	2,321,853	1,807,244	514,609	0	△ 8,147	
受取利息	1,000	1,000	0	0	0	0	△ 1,000	
雑収益	750,000	2,329,000	2,321,853	1,807,244	514,609	0	△ 7,147	マルチホップ利用料 ¥208,670、馬子唄CD売上 ¥1,000、自販機電気代 ¥24,288、コピー利用料等 ¥21,480、ホータブルアンプ借用料 ¥3,000 マラソン過去Tシャツ売上 ¥5,900、新しい生活・産業様式確立支援助成金 ¥57,515、持続化給付金 ¥2,000,000
経常収益計	92,863,000	64,409,000	64,459,565	42,058,847	22,396,968	3,750	50,565	

経常増減の部 2. 経常費用

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
1.総務管理費	33,146,000	34,368,000	34,354,562	29,140,205	4,197,750	1,016,607	13,438	
給料手当	24,644,000	24,864,000	24,863,115	21,858,404	2,855,752	148,959	885	職員5名 ¥24,863,115
福利厚生費	4,629,000	4,739,000	4,737,460	4,176,569	534,841	26,050	1,540	社会保険料 ¥3,734,363、退職金共済掛金 ¥768,000、勤労者互助会費 ¥18,000、 労働保険料 ¥73,464、雇用保険料 ¥143,633
役員報酬	70,000	80,000	80,000	0	0	80,000	0	理事会・評議員会・監査 役員報酬 ¥80,000
旅費交通費	5,000	2,000	1,200	0	0	1,200	800	職員出張旅費 ¥1,200
交際費	10,000	22,000	22,000	0	0	22,000	0	役員慶弔費 ¥22,000
会議費	5,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
通信運搬費	10,000	9,000	8,400	0	0	8,400	600	会議資料等郵送料・切手代 ¥8,400
手数料	12,000	23,000	22,900	20,210	2,594	96	100	納税証明書発行手数料 ¥1,180、振込手数料 ¥14,190 残高証明書発行手数料 ¥5,470、指定申請用納税証明書発行手数料2,060
消耗品費	13,000	13,000	11,439	10,082	1,302	55	1,561	小切手帳代 ¥880、ラベル用紙代 ¥1,368、A4用紙代等 ¥7,211、タイムカード代 ¥1,980
燃料費	35,000	46,000	43,553	38,381	4,959	213	2,447	公用車ガソリン代 ¥43,553
修繕費	150,000	68,000	67,705	59,649	7,718	338	295	公用車車検軽ワゴン ¥67,705
印刷製本費	16,000	17,000	16,500	14,537	1,881	82	500	封筒印刷代 ¥16,500
賃借料	160,000	160,000	159,408	140,448	18,168	792	592	公益法人会計システムリース料 ¥159,408
租税公課	2,125,000	3,152,000	3,150,950	2,430,813	719,931	206	1,050	公用車自動車税2台分 ¥13,200、公用車車検重量税・印紙税 ¥6,400、消費税 ¥3,109,700 収入印紙 ¥20,600、登記簿謄本・指定申請用印鑑証明発行印紙 ¥1,050
負担金支出	127,000	135,000	134,375	118,389	15,316	670	625	社会保険協会費 ¥3,500、企業人推協会費 ¥3,000、職員健康診断受診料 ¥127,875
保険料	198,000	104,000	103,010	90,754	11,742	514	990	公用車任意保険料 ¥81,870、公用車自賠責保険料 ¥21,140
委託料	730,000	726,000	726,000	0	0	726,000	0	顧問・税務申告・定期提出書類作成業務委託 ¥726,000
減価償却費	207,000	207,000	206,547	181,969	23,546	1,032	453	車両運搬具
2.文化施設管理運営費	9,573,000	10,053,000	10,024,873	9,211,693	813,180	0	28,127	
給料手当	1,145,000	1,379,000	1,378,200	1,378,200	0	0	800	職員0.5名(6ヵ月分) ¥1,378,200
福利厚生費	247,000	295,000	294,850	294,850	0	0	150	社会保険料 ¥208,522、退職金共済掛金 ¥60,000、勤労者互助会費 ¥1,800 労働保険料 ¥8,269、雇用保険料 ¥16,259
消耗品費	345,000	447,000	446,501	424,834	21,667	0	499	コピー代 ¥116,199、マルチホップシステム用ロール紙 ¥21,667、電球等管理用消耗品 ¥91,554、事務用品 ¥1,401 清掃用消耗品 ¥4,455、利用許可申請書 ¥18,700、ハードディスク代 ¥38,851、ノートPC代 ¥153,674

経常増減の部 2. 経常費用

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
燃料費	694,000	415,000	414,240	372,824	41,416	0	760	ガス代 ¥21,904、空調用灯油代 ¥380,000、ストーブ用灯油代 ¥6,336 混合燃料代 ¥6,000
光熱水費	3,100,000	2,460,000	2,439,735	2,195,771	243,964	0	20,265	電気代 ¥2,094,963、水道代 ¥344,772
修繕費	150,000	1,318,000	1,317,030	1,317,030	0	0	970	冷却塔下部水槽漏洩補修 ¥74,800、自動扉修理 ¥34,100、車イス修理 ¥1,000 会議室網戸設置 ¥45,200、トイレ改修工事 ¥1,015,300、手摺取付工事 ¥146,630
通信運搬費	213,000	203,000	201,978	201,978	0	0	1,022	電話・FAX代 ¥148,518、インターネット代 ¥53,460
手数料	23,000	33,000	31,606	31,606	0	0	1,394	振込手数料 ¥23,100、ごみ処理料 ¥5,140、松の木伐採処分料 ¥3,366
委託費	2,871,000	2,594,000	2,593,582	2,593,582	0	0	418	警備 ¥448,800、日常清掃 ¥40,922、特別清掃 ¥198,000、保安管理 ¥134,750、デマンド監視 ¥39,270 施設設備保守点検委託料 ¥1,629,540、消防 ¥85,800、防火対象物 ¥16,500
賃借料	771,000	895,000	893,411	387,278	506,133	0	1,589	下水道代 ¥75,745、マルチポップシステムリース料 ¥498,561、複写機リース代 ¥193,104 印刷機リース代 ¥111,456、テレビ受信料 ¥14,545
保険料	14,000	14,000	13,740	13,740	0	0	260	施設管理者賠償責任保険料 ¥13,740
3.体育施設管理運営費	17,113,000	17,119,000	17,020,609	0	17,020,609	0	98,391	
給料手当	7,871,000	8,341,000	8,340,203	0	8,340,203	0	797	職員2.5名 ¥8,340,203
福利厚生費	1,584,000	1,584,000	1,576,824	0	1,576,824	0	7,176	社会保険料 ¥1,267,594、退職金共済掛金 ¥244,080、勤労者互助会費 ¥5,400、 労働保険料 ¥20,207、雇用保険料 ¥39,543
消耗品費	117,000	174,000	173,116	0	173,116	0	884	コピー代 ¥53,562、清掃用品消耗品 ¥14,304、事務用品 ¥2,750、管理用消耗品 ¥35,210、除草剤代 ¥8,944 利用申請書用紙代 ¥26,400、植栽管理用消耗品 ¥31,946
燃料費	28,000	33,000	32,312	0	32,312	0	688	体育館ガス代 ¥26,312、混合油代 ¥6,000
光熱水費	4,050,000	3,420,000	3,359,311	0	3,359,311	0	60,689	体育館電気・水道・下水道代 ¥1,226,151、運動場電気代 ¥1,260,038、室内運動場電気代 ¥612,381 テニスコート電気代 ¥51,829、室内運動場等水道代 ¥208,912
修繕費	268,000	749,000	748,350	0	748,350	0	650	体育館ガス配管漏洩修理 ¥9,350、体育館手洗い器水栓取替 ¥77,000、体育館LED照明器具取替 ¥420,000 室内運動場LED照明器具取替 ¥242,000
通信運搬費	232,000	162,000	161,207	0	161,207	0	793	体育館電話・FAX代 ¥143,624、室内運動場電話代 ¥17,583
手数料	10,000	13,000	12,517	0	12,517	0	483	振込手数料 ¥10,757、粗大ごみ処理料 ¥1,760
委託費	2,696,000	2,436,000	2,410,840	0	2,410,840	0	25,160	警備委託 ¥369,600、日常清掃委託 ¥460,155、受付管理委託 ¥1,374,085 体育館・室内運動場消防設備点検 ¥99,000、電気保安管理委託 ¥108,000
賃借料	75,000	25,000	24,239	0	24,239	0	761	室内運動場等下水道代 ¥24,239
保険料	182,000	182,000	181,690	0	181,690	0	310	施設管理者賠償責任保険料 ¥181,690
4.文化振興事業費	2,405,000	1,252,000	1,248,840	1,248,840	0	0	3,160	
旅費交通費	16,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
消耗品費	21,000	93,000	92,872	92,872	0	0	128	チラシ用紙代等 ¥33,671、印刷機インク・マスター・ロール紙代 ¥28,094 感染症対策用品代 ¥19,319、舞台照明用オベタ代 ¥11,788
食料費	12,000	10,000	9,707	9,707	0	0	293	寄席・リラックスコンサート出演者弁当・ケータリング代 ¥9,707

(単位:円)

経常増減の部 2. 経常費用

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
印刷製本費	40,000	25,000	24,860	24,860	0	0	140	寄席チラシ印刷代 ¥24,860
通信運搬費	8,000	9,000	8,400	8,400	0	0	600	チラシ・招待状等郵送料 ¥8,400
手数料	157,000	136,000	135,042	135,042	0	0	958	前売券販売手数料 ¥1,150、新聞折込料 ¥34,782、ピアノ調律代 ¥39,600、振込手数料 ¥4,510 エフエム滋賀放送料 ¥55,000
諸謝金	80,000	78,000	77,959	77,959	0	0	41	サロンコンサート出演者謝礼 ¥77,959
委託費	1,721,000	550,000	550,000	550,000	0	0	0	寄席公演委託 ¥550,000
負担金支出	350,000	350,000	350,000	350,000	0	0	0	あいの土山ピアノコンクール負担金 ¥350,000
5.鈴鹿馬子唄全国大会開催費	1,590,000	100,000	92,076	92,076	0	0	7,924	
諸謝金	845,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
旅費交通費	205,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
消耗品費	15,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
食料費	17,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
燃料費	5,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
印刷製本費	200,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
通信運搬費	44,000	21,000	20,076	20,076	0	0	924	中止連絡用切手代 ¥20,076
手数料	37,000	22,000	22,000	22,000	0	0	0	70周年記念民謡民舞広告料 ¥22,000
委託費	172,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
負担金支出	50,000	50,000	50,000	50,000	0	0	0	(公財)日本民謡協会会費負担金 ¥50,000
6.鈴鹿馬子唄学習塾開催費	530,000	3,000	0	0	0	0	3,000	
諸謝金	407,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
旅費交通費	114,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
食料費	9,000	1,000	0	0	0	0	1,000	

経常増減の部 2. 経常費用

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
7.あいの土山マラソン大会開催費	25,600,000	130,000	117,110	117,110	0	0	11,890	
給料手当	357,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
諸謝金	4,954,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
旅費交通費	352,000	38,000	38,000	38,000	0	0	0	検討会議・陸協役員打合せ会旅費 ¥38,000
消耗品費	590,000	9,000	8,850	8,850	0	0	150	過去帽子・Tシャツ体育館展示用資材 ¥8,850
食料費	1,722,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
燃料費	185,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
印刷製本費	2,480,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
修繕費	150,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
通信運搬費	490,000	71,000	70,260	70,260	0	0	740	中止連絡用切手代 ¥16,800、体育館インターネット代 ¥53,460
手数料	523,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
保険料	430,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
賃借料	2,962,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
委託費	9,795,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
原材料費	10,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
負担金支出	600,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
8.スポーツ振興事業費	2,806,000	2,129,000	2,126,377	2,126,377	0	0	2,623	
諸謝金	2,312,000	1,720,000	1,719,947	1,719,947	0	0	53	ダンス教室講師謝礼 ¥975,822、ヨガ教室講師謝礼 ¥490,028、体操教室講師謝礼 ¥217,171 発表会講師花束代 ¥12,000、講師退任お礼 ¥6,146、受講生プチギフト代 ¥18,780
消耗品費	30,000	243,000	242,624	242,624	0	0	376	A4用紙等消耗品 ¥14,762 感染症対策用品 ¥8,082、舞台照明機材代 ¥219,780
食料費	8,000	4,000	4,000	4,000	0	0	0	発表会講師昼食代 ¥4,000

(単位:円)

経常増減の部 2. 経常費用

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
印刷製本費	22,000	4,000	3,340	3,340	0	0	660	発表会プログラム印刷代 ¥3,340
通信運搬費	10,000	11,000	10,920	10,920	0	0	80	受講者事務連絡送料・切手代 ¥10,920
手数料	28,000	22,000	21,736	21,736	0	0	264	チラシ折込手数料 ¥20,196、振込手数料 ¥1,540
委託費	200,000	1,000	0	0	0	0	1,000	
保険料	196,000	124,000	123,810	123,810	0	0	190	各教室傷害保険料 ¥123,810
経常費用計	92,763,000	65,154,000	64,984,447	41,936,301	22,031,539	1,016,607	168,553	
当期経常増減額	100,000	△ 745,000	△ 524,882	122,546	365,429	△ 1,012,857	△ 117,988	

(単位:円)

経常外増減の部 1. 経常外収益

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	
2. 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	6,095	△ 6,095	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	100,000	△ 745,000	△ 524,882	128,641	359,334	△ 1,012,857	△ 220,118	
法人税、住民税および事業税	300,000	365,000	364,400	0	364,400	0	600	法人税 ¥193,600、地方法人税 ¥8,400、県税 ¥91,000、市税 ¥71,400
当期一般正味財産増減額	△ 200,000	△ 1,110,000	△ 889,282	128,641	△ 5,066	△ 1,012,857	△ 220,718	
一般正味財産期首残高	8,485,759	8,979,767	8,979,767	7,007,805	7,013,845	△ 5,041,883	0	
一般正味財産期末残高	8,285,759	7,869,767	8,090,485	7,136,446	7,008,779	△ 6,054,740	△ 220,718	

II 指定正味財産増減の部

科目	当初予算額	A 補正後予算額	B 決算額	公1	収1	法人	A-B 差異	備考
基本財産運用益	7,000	7,000	7,500	3,750	0	3,750	△ 500	
一般正味財産への振替額	△ 7,000	△ 7,000	△ 7,500	△ 3,750	0	△ 3,750	500	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	0	
III 正味財産期末残高	83,285,759	82,869,767	83,090,485	44,636,446	7,008,779	31,445,260	△ 220,718	

決 算 監 查 報 告 書

監査報告書

令和 3年 5月 26日

公益財団法人あいの土山文化体育振興会
理事長 山下 由行 様

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

監事 倉森 昭雄 印

監事 立花 実 印

公益財団法人あいの土山文化体育振興会の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務執行について監査を行いました。その結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会に出席し、理事の職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告及び附属明細書は、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の職務執行に関し、法令もしくは定款等規則に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

※上記は、監査報告書に記載された事項を電子化したものであり、その原本は別途保管している。

事業計画書

令和3年度
公益財団法人あいの土山文化体育振興会
事業計画書

I 基本方針

平成25年4月1日に公益財団法人へ移行し、今年で9年目を迎える。内部体制の更なる充実に努め、管理運営方法および事業展開を再検討し、より地域に密着した文化、スポーツの振興に取り組む。『心ふれあう豊かな人間性を育む地域社会の創造に寄与する』ことを目的に掲げ、公益増進を念頭に置き、公正かつ誠実な財団経営と、住民の皆様にあい愛され信頼される財団となるよう努める。コロナ禍にあっても感染症対策をとった新しい生活様式に適応した事業展開を図る。

また、甲賀市からの指定管理により『あいの土山文化ホール』、『土山運動場』、『土山室内運動場』、『土山体育館』、『土山テニスコート』の各施設の施設維持管理業務を受託し、それぞれの施設の特徴を活かした効率的な運用を図るとともに、市行政と緊密な連携を保ちつつ、効果的で公益的な事業展開を進めていく。

II 事業実施計画

1 公益目的事業

公益法人としての存在意義を十分に理解し、その実現のために以下の事業を実施する。

(1) 文化・スポーツ振興に関する事業

① 文化振興事業

誰もが幅広く文化芸術の楽しさと親しみを感じていただけるホールを目指し、市民の文化意識の向上を図るべく、文化・芸術に触れる機会を提供し、潤いのある生活の実現を図ることを目的に文化の振興に努める。

② 鈴鹿馬子唄全国大会の開催

全国各地にある馬子唄の中でも歴史は古く、全国的にも親しまれている「鈴鹿馬子唄」を地域の無形文化財として継承、保存するだけでなく、技術の研鑽、普及へと広がりを持たせていくことを旨とするが、コロナ禍の状況により、大会形式での実施が厳しいと思われる場合には縮小や、内容を変えた鈴鹿馬子唄の文化伝承として継げていける事業展開も視野に入れる。

③ 鈴鹿馬子唄学習塾の開催

地元で歌い継がれる民謡「鈴鹿馬子唄」を、次世代を担う子供たちに伝承していくため土山町内小中学校の授業に組み入れて開催する。また鈴鹿馬子唄全国大会への出場意識を高め、この学習の成果を広く継承していくとともに、伝統文化の普及、人材育成を目的として開催する。

④ 文化事業の舞台運営支援

市内ホールを活用した事業に関しては、当財団は専門性を持つ「文化事業の企画制作団体」であることを認識し、市内の文化ホールでもその専門性を活かし、積極的に文化事業の企画制作に関わるとともに、市内ホールの舞台運営の支援に努める。

⑤ あいの土山齋王群行の共催

日本固有の精神文化をあたため、日本に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の独特な文化と貴重な遺産を市外に発信するため、31代の齋王が泊られた「齋王群行」を再現しているこの事業に参画し、伝統文化の継承・保存・普及することを目的に共催する。

⑥ あいの土山マラソンの開催

「地域活性化」の一環として始まり、令和3年11月の開催で35回目を迎える。この土山マラソンコースの自然を満喫するとともに、走ることを楽しみながら、体力維持、健康増進、ストレスの解消の場を提供する。大会をとおして競技者の底辺拡大とスポーツ振興を図り、併せて地域の活性化に寄与することを目的として開催する。

⑦ スポーツ振興事業

ストレス社会の中、体を動かす機会の少ない市民の健康づくりや、家庭や地域での世代を超えたコミュニケーションづくりを図ることにより、健康増進や体力の向上およびスポーツ活動への関心を一層高めるため、スポーツ教室を開催する。

(2) 施設の貸与および管理運営事業

文化振興事業を行う上で、指定管理者となっているあいの土山文化ホールの維持管理業務を受託し、文化芸術活動を行う個人及び団体等に施設の貸与を行うことを通じて、文化活動の振興を図る。また、貸館時の舞台運営は、貸館に付随して職員自らが専門の舞台技術者として、プランや操作など表現に関わる業務を行うことにより、利用者の目的や、意欲を高め、市民の創造活動の支援に努める。

2 収益事業

公益事業の収支相償を担保するための公益目的以外の施設の貸与及び管理運営事業。

文化施設としてあいの土山文化ホール、体育施設として土山運動場、土山体育館、土山室内運動場、土山テニスコートの維持管理業務を受託し、市民に施設の貸与を行うことを通じて、施設利用者へのサービスの向上に努めるとともに、施設利用の促進を図るよう努める。

事業明細

[文化振興事業]

事業名	期間	事業の概要	備考
① - 1 ピアノの魅力発見事業	8月22日 チャレンジ部門 演奏家部門予選 11月28日 演奏家部門本選	<p><ピアノコンクール></p> <p>ホールのスタインウェイピアノを活かす事業の一環として、一流の音楽家を志す者にとっての登竜門となり、また初めて参加する者にも参加し易い裾野の広いコンクールを目指し、甲賀市の音楽文化の向上を図ることを目的に開催する。</p> <p>あいの土山ピアノコンクール実行委員会と共催。</p>	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	12月 予定	<p><ピアノリレーコンサート></p> <p>ピアノに携わる方を対象に、ホールでの発表・交流・刺激となる機会を提供し、ピアノの名器スタインウェイピアノの魅力に触れていただける参加型のコンサート。音楽の楽しさ、親しみを感じていただけるホールを目指し、文化への参加意識の向上を図る。</p>	あいの土山文化ホール (出場有料、入場無料)
	通年	<p><ピアノフリーレッスン></p> <p>あいの土山文化ホールに常設されている名器スタインウェイピアノを、安価で気軽にご利用いただくことにより、当ホールの知名度アップおよびピアノ文化の底辺拡大を図る。</p> <p>ピアノコンクール前にはコンクール同様の舞台による特別な形態でのフリーレッスンも実施する。</p>	あいの土山文化ホール (有料)
① - 2 コンサート	7月 予定	<p>音楽の身近な楽しさ、親しみをより深めていただくため、例年好評をいただいている地元在住で関西フィルハーモニー管弦楽団バイオリン奏者の藤原利佳さんを中心とするメンバーによるコンサートを開催する。</p>	あいの土山文化ホール (入場有料)
① - 3 芸能公演	9~11月 予定	<p>音楽をツールとして身近な場所で気軽に集える機会を提供するとともに、音楽文化の意識向上を図るため開催する。開館30周年記念事業として好評いただいている70~80年代のフォークソングを取り上げる。</p>	あいの土山文化ホール (入場有料)
① - 4 学校鑑賞会	6月 予定	<p>土山町内の小・中学生を対象とした芸術鑑賞会を実施する。</p> <p>人形劇「火よう日のごちそうはひきがえる」</p>	あいの土山文化ホール (入場有料)

<p>② 鈴鹿馬子唄 全国大会 (コロナ禍の状況によ っては内容を変更)</p>	<p>6月予定</p>	<p>古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄を地域の無 形文化財として継承・保存するだけでなく、技術の 研鑽、普及を目的として全国大会を開催する。今回 で30回目を迎える。コロナ禍の状況により大会形 式での実施が厳しいと思われる場合には、縮小や、 内容を変えた鈴鹿馬子唄の文化伝承として継げてい ける事業展開も視野に入れる。</p>	<p>あいの土山文 化ホール 一般の部 60名</p>
<p>③ 鈴鹿馬子唄 学習塾</p>	<p>2月中旬予定</p>	<p>古くから歌い継がれている鈴鹿馬子唄の継承・保 存と技術の研鑽、普及および人材育成を図るために 開催する。</p>	<p>土山町内 各小中学校 年1回実施</p>
<p>④ 文化事業企 画制作・運営 支援</p>	<p>随時</p>	<p>市域を視野に入れた文化事業の企画制作、市内ホ ールの運営支援を行う。</p>	<p>市内文化ホ ール等</p>
<p>⑤ あいの土山 斎王群行 (同実行委員 会と共催)</p>	<p>3月下旬 予定</p>	<p>国内に唯一残る貴重な国史跡の垂水頓宮の歴史に 学ぶとともに「斎王群行」を再現し、甲賀市土山の 持つ独特な文化と貴重な遺産を市外に発信している この事業に参画する。今回で25回目を迎える。</p>	<p>大野小学校 から垂水頓 宮跡</p>

[スポーツ振興事業]

事業名	期 間	事業の概要	備考
⑥ あいの土山 マラソン	11月7日(日)	まちづくり、人づくりをテーマに掲げ地域の活性化事業として昭和62年度より実施し、今回35回目を迎える。甲賀市・甲賀市教育委員会と共催。 今年度に限り、男・女ともマラソンのみ開催	あいの土山 マラソンコース
⑦ -1 ダンス教室	4月～3月 毎週水曜日 全48回	ダンスのリズムで心と体を弾ませ、子どもらしいしなやかな身体とリズム感を身につけることを目的に小学生を対象としたヒップホップ、J A Z Z教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
	Dance Recital 2月下旬予定	ステージで発表の機会を作ることで、子ども達の自信醸成・健全育成に努める。子どもたちのダンスに対する興味関心をより一層引き出し、楽しさを感じてもらうために開催する。	あいの土山 文化ホール
⑦ -2 ヨガ教室	4月～3月 毎週火・木曜日 (シニア) 毎週金曜日(一般) 各全48回	老若男女問わず、健康増進、体力の向上を目的とし、心身ともに健やかなライフスタイルを実現できるよう、ヨガ教室を開催する。	あいの土山 文化ホール 会議室
⑦-3 体ほぐし 体操教室	4月～3月 金曜日 全48回	体を動かす機会の少ない市民の健康づくりのため、健康増進や体力向上を目的とした教室。ストレッチで健康増進し、バランスボールで筋力維持を計る簡単で無理のない体操教室を開催する。	土山体育館 会議室
⑦ -4 バスケット ボールスクール	4月～3月 毎週金曜日 全48回	(株)滋賀レイクスターズと共催。バスケットボールを通じてプレーする楽しさ、チームワークの大切さなどを学び、社会性、協調性、競技力向上を培うことを目的に小学生対象としたスクールを開催する。	土山体育館

令和3年度

公益財団法人あいの土山文化体育振興会収支予算書

自 令和3年 4月 1日
至 令和4年 3月 31日

1. 収支予算書
2. 収支予算書内訳表
3. 収支予算書事業別内訳表
4. 資金調達および設備投資の見込みについて

公益財団法人あいの土山文化体育振興会

令和3年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[2,000]	[7,000]	[△ 5,000]
基本財産利息収益	2,000	7,000	△ 5,000
事業収益	[65,447,000]	[78,458,000]	[△ 13,011,000]
施設管理受託事業収益	43,317,000	54,892,000	△ 11,575,000
施設利用料収益	1,795,000	1,795,000	0
自主事業収益	20,335,000	21,771,000	△ 1,436,000
受取補助金等	[9,326,000]	[7,167,000]	[2,159,000]
受取補助金	8,369,000	5,664,000	2,705,000
事業受託収益	957,000	1,503,000	△ 546,000
受取寄付金	[2,080,000]	[6,480,000]	[△ 4,400,000]
寄 付 金	2,080,000	6,480,000	△ 4,400,000
雑 収 益	[666,000]	[751,000]	[△ 85,000]
受取利息	1,000	1,000	0
雑 収 益	665,000	750,000	△ 85,000
経常収益計	77,521,000	92,863,000	△ 15,342,000
(2) 経常費用			
事業費	[76,399,848]	[91,742,938]	[△ 15,343,090]
給料手当	28,201,010	33,863,970	△ 5,662,960
賃金	0	0	0
福利厚生費	5,479,760	6,427,990	△ 948,230
諸謝金	5,805,000	8,598,000	△ 2,793,000
旅費交通費	464,000	687,000	△ 223,000
通信運搬費	1,782,000	997,000	785,000
手数料	614,940	789,940	△ 175,000
消耗品費	1,022,960	1,130,935	△ 107,975
印刷製本費	2,195,920	2,757,920	△ 562,000
委託費	13,834,000	17,455,000	△ 3,621,000
賃借料	3,986,185	3,967,200	18,985
租税公課	2,124,775	2,124,775	0
燃料費	777,825	946,825	△ 169,000
光熱水費	6,610,000	7,150,000	△ 540,000
修繕費	419,900	717,250	△ 297,350
食料費	1,242,000	1,768,000	△ 526,000
保険料	747,450	1,019,010	△ 271,560
原材料費	10,000	10,000	0
負担金	876,365	1,126,365	△ 250,000
減価償却費	205,758	205,758	0

令和3年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	[1,021,152]	[1,020,062]	[1,090]
給料手当	153,990	153,030	960
福利厚生費	33,240	32,010	1,230
役員報酬	70,000	70,000	0
旅費交通費	5,000	5,000	0
交際費	10,000	10,000	0
会議費	5,000	5,000	0
通信運搬費	10,000	10,000	0
手数料	60	60	0
消耗品費	40	65	△ 25
印刷製本費	80	80	0
委託費	730,000	730,000	0
賃借料	815	800	15
租税公課	225	225	0
燃料費	175	175	0
減価償却費	1,242	1,242	0
修繕費	100	750	△ 650
保険料	550	990	△ 440
負担金	635	635	0
経常費用計	77,421,000	92,763,000	△ 15,342,000
評価損益等調整前当期増減額	100,000	100,000	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	100,000	100,000	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	100,000	100,000	0
法人税、住民税および事業税	300,000	300,000	0
一般正味財産期首残高	7,869,767	8,069,767	△ 200,000
一般正味財産期末残高	7,669,767	7,869,767	△ 200,000
II 指定正味財産増減の部			0
基本財産運用益	2,000	15,000	△ 13,000
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 15,000	13,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	75,000,000	75,000,000	0
指定正味財産期末残高	75,000,000	75,000,000	0
III 正味財産期末残高	82,669,767	82,869,767	△ 200,000

(注) 1. 収支予算書(正味財産増減計算書ベース)は「公益法人会計基準」の運用指針(改正平成21年10月16日内閣府公益認定等委員会)により作成している。

令和3年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公1	収1	法人会計	内部取引控除	合計
	公益目的事業会計 文化・体育振興に関する事業	収益事業会計 公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	[1,000]	[0]	[1,000]		[2,000]
基本財産利息収益	1,000	0	1,000		2,000
事業収益	[43,852,875]	[21,594,125]	[0]		[65,447,000]
施設管理受託事業収益	23,037,875	20,279,125	0		43,317,000
施設利用料収益	480,000	1,315,000	0		1,795,000
自主事業収益	20,335,000	0	0		20,335,000
受取補助金等	[8,708,565]	[617,435]	[0]		[9,326,000]
受取補助金	7,751,565	617,435	0		8,369,000
事業受託収益	957,000	0	0		957,000
受取寄付金	[2,080,000]	[0]	[0]		[2,080,000]
寄 付 金	2,080,000	0	0		2,080,000
雑 収 益	[0]	[665,000]	[1,000]		[666,000]
受取利息	0	0	1,000		1,000
雑 収 益	0	665,000	0		665,000
経常収益計	54,642,440	22,876,560	2,000		77,521,000
(2) 経常費用					
事業費	[55,152,133]	[21,247,715]			[76,399,848]
給料手当	17,447,350	10,753,660			28,201,010
賃金	0	0			0
福利厚生費	3,418,900	2,060,860			5,479,760
諸謝金	5,805,000	0			5,805,000
旅費交通費	464,000	0			464,000
通信運搬費	1,604,000	178,000			1,782,000
手数料	603,572	11,368			614,940
消耗品費	855,048	167,912			1,022,960
印刷製本費	2,194,096	1,824			2,195,920
委託費	11,238,000	2,596,000			13,834,000
賃借料	3,519,503	466,682			3,986,185
租税公課	1,641,245	483,530			2,124,775
燃料費	693,635	84,190			777,825
光熱水費	2,601,000	4,009,000			6,610,000
修繕費	217,620	202,280			419,900
食料費	1,242,000	0			1,242,000
保険料	552,910	194,540			747,450
原材料費	10,000	0			10,000
負担金	861,887	14,478			876,365
減価償却費	182,367	23,391			205,758

令和3年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公1	収1	法人会計	内部取引控除	合計
	公益目的事業会計 文化・体育振興に関する事業	収益事業会計 公益目的外の施設の貸与及び管理運営事業			
管理費			[1,021,152]		[1,021,152]
給料手当			153,990		153,990
福利厚生費			33,240		33,240
役員報酬			70,000		70,000
旅費交通費			5,000		5,000
交際費			10,000		10,000
会議費			5,000		5,000
通信運搬費			10,000		10,000
手数料			60		60
消耗品費			40		40
印刷製本費			80		80
委託費			730,000		730,000
賃借料			815		815
租税公課			225		225
燃料費			175		175
減価償却費			1,242		1,242
修繕費			100		100
保険料			550		550
負担金			635		635
経常費用計	55,152,133	21,247,715	1,021,152		77,421,000
評価損益等調整前当期増減額	△ 509,693	1,628,845	△ 1,019,152		100,000
評価損益等計	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 509,693	1,628,845	△ 1,019,152		100,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0		0
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用	0	0	0		0
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	672,425	△ 672,425	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	162,732	956,420	△ 1,019,152		100,000
法人税、住民税および事業税	0	300,000	0		300,000
一般正味財産期首残高	6,092,951	7,834,581	△ 6,057,765		7,869,767
一般正味財産期末残高	6,255,683	8,491,001	△ 7,076,917		7,669,767
II 指定正味財産増減の部					
基本財産運用益	1,000	0	1,000		2,000
一般正味財産への振替額	△ 1,000	0	△ 1,000		△ 2,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
指定正味財産期末残高	37,500,000	0	37,500,000		75,000,000
III 正味財産期末残高	43,755,683	8,491,001	30,423,083		82,669,767

令和3年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)事業別内訳表
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計(公1)								収益事業会計(収1)				内部取引除	合計	
	総務管理	文化施設管理	文化振興事業	馬子項事業	学習事業	マラソン事業	スポーツ振興	小計	総務管理	文化施設管理	体育施設管理	小計			
I 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
基本財産運用益	1,000	0	0	0	0	0	1,000	0	0	0	0	0	0	0	2,000
基本財産利息収益	1,000						1,000								2,000
事業収益	16,235,325	7,282,550	1,255,000	135,000	0	16,000,000	2,945,000	43,852,875	2,270,675	1,320,450	18,003,000	21,594,125			65,447,000
施設管理受託事業収益	16,235,325	6,802,550						23,037,875	2,270,675	1,200,450	16,808,000	20,518,125			43,317,000
施設利用料収益		480,000						480,000		120,000	1,195,000	1,315,000			1,795,000
自主事業収益			1,255,000	135,000		16,000,000	2,945,000	20,335,000				0			20,335,000
受取補助金等	4,751,565	0	778,000	1,000,000	179,000	2,000,000	0	8,708,565	617,435	0	0	617,435			9,328,000
受取補助金	4,751,565			1,000,000		2,000,000	0	7,751,565	617,435		0	617,435			8,369,000
事業受託収益			778,000		179,000			957,000				0			957,000
受取寄付金	0	0	0	80,000	0	2,000,000	0	2,080,000	0	0	0	0			2,080,000
寄付金				80,000		2,000,000		2,080,000				0			2,080,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	665,000	0	0	665,000			665,000
受取利息								0				0			1,000
雑収益								0	665,000			665,000			665,000
経常収益計	20,987,890	7,282,550	2,033,000	1,215,000	179,000	20,000,000	2,945,000	54,642,440	3,553,110	1,320,450	18,003,000	22,876,560			77,521,000
(2) 経常費用															
事業費	21,060,433	7,835,700	2,033,000	1,215,000	269,000	20,000,000	2,739,000	55,152,133	2,477,415	767,300	18,003,000	21,247,715			76,399,848
給料手当	15,657,350	1,340,000				450,000		17,447,350	1,605,660		9,148,000	10,753,660			28,201,010
賞金								0				0			0
福利厚生費	3,146,900	272,000						3,418,900	308,880		1,752,000	2,060,880			5,478,780
諸謝金			80,000	534,000	207,000	2,668,000	2,316,000	5,805,000				0			5,805,000
旅費交通費			16,000	91,000	57,000	300,000		464,000				0			464,000
通信運搬費		213,000	8,000	65,000		1,308,000	10,000	1,604,000			178,000	178,000			1,782,000
手数料	10,572	23,000	157,000	35,000		363,000	15,000	603,572	1,368		16,000	11,368			614,940
消耗品費	7,048	170,000	14,000	30,000		509,000	25,000	855,048	912	53,000	114,000	167,912			1,022,960
印刷製本費	14,096		20,000	220,000		1,927,000	13,000	2,194,096	1,824			1,824			2,195,920
委託費		2,406,000	1,625,000	172,000		6,834,000	200,000	11,238,000			2,596,000	2,596,000			13,834,000
賃借料	143,603	226,900				3,149,000		3,519,503	18,582	373,100	75,000	466,682			3,986,185
租税公課	1,641,245							1,641,245	483,530			483,530			2,124,775
燃料費	30,835	469,800		8,000		185,000		693,635	3,990	52,200	28,000	84,190			777,825
光熱水費		2,601,000						2,601,000		289,000	3,720,000	4,009,000			6,610,000
修繕費	17,520	100,000		12,000		100,000		217,520	2,280		200,000	202,280			419,900
食料費				10,000	5,000	1,207,000		1,242,000				0			1,242,000
保険料	96,910	14,000				290,000	152,000	552,910	12,540		182,000	194,540			747,450
原材料費						16,000		16,000				0			16,000
負担金	111,887		100,000	50,000		600,000		861,887	14,478			14,478			876,365
減価償却費	182,367							182,367	23,391			23,391			205,758
管理費															1,021,152
給料手当															153,990
福利厚生費															33,240
役員報酬															70,000
旅費交通費															5,000
交際費															10,000
会議費															5,000
通信運搬費															10,000
手数料															60
消耗品費															40
印刷製本費															80
委託費															730,000
賃借料															815
租税公課															225
燃料費															175
減価償却費															1,242
修繕費															100
保険料															550
負担金															635
経常費用計	21,060,433	7,835,700	2,033,000	1,215,000	269,000	20,000,000	2,739,000	55,152,133	2,477,415	767,300	18,003,000	21,247,715			77,421,000
評価損益調整前当期増減額	△ 72,543	△ 553,150	0	0	△ 90,000	0	206,000	△ 509,693	1,075,695	553,150	0	1,628,845			100,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
当期経常増減額	△ 72,543	△ 553,150	0	0	△ 90,000	0	206,000	△ 509,693	1,075,695	553,150	0	1,628,845			100,000
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益															
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
(2) 経常外費用															
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
他会計振替額	672,425							672,425	△ 672,425			△ 672,425			0
繰引前当期一般正味財産増減額	599,892	△ 553,150	0	0	△ 90,000	0	206,000	162,732	403,270	553,150	0	858,420			100,000
法人税・住民税及び事業税										300,000		300,000			300,000
一般正味財産期首残高	6,092,951							6,092,951	7,834,581			7,834,581	△ 6,057,765		7,869,767
一般正味財産期末残高	6,692,833	△ 553,150	0	0	△ 90,000	0	206,000	6,255,693	7,937,851	553,150	0	8,491,001	△ 7,076,917		7,669,767
II 指定正味財産増減の部															
基本財産運用益	1,000							1,000				0			2,000
一般正味財産への振替額	△ 1,000							△ 1,000				0			△ 2,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
指定正味財産期首残高	37,900,000							37,900,000				0			75,000,000
指定正味財産期末残高	37,900,000							37,900,000				0			75,000,000
III 正味財産期末残高	44,192,833	△ 553,150	0	0	△ 90,000	0	206,000	43,755,693	7,937,851	553,150	0	8,491,001			82,669,767

資金調達および設備投資の見込みについて

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却または売却を含む)の予定はありません。

以 上

令和3年度収支予算書(正味財産増減計算書ベース)

(令和3年4月1日から令和4年3月31日)

I 一般正味財産増減の部 経常増減の部 1.経常収益

(単位:円)

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
1.基本財産運用益	2,000	1,000	0	1,000	7,000	△ 5,000	
基本財産利息収益	2,000	1,000	0	1,000	7,000	△ 5,000	定期預金利息
2.事業収益	65,447,000	43,852,875	21,594,125	0	78,458,000	△ 13,011,000	
施設管理受託事業収益	43,317,000	23,037,875	20,279,125	0	54,892,000	△ 11,575,000	
総務管理費	18,506,000	16,235,325	2,270,675	0	30,001,000	△ 11,495,000	あいの土山文化ホール指定管理委託料(総務管理費分) 森林文化ホール管理委託料、舞台技術委託料の減
文化ホール管理運営受託金	8,003,000	6,802,550	1,200,450	0	8,973,000	△ 970,000	あいの土山文化ホール指定管理委託料(文化ホール管理費分)減
土山運動場管理運営受託金	2,993,000	0	2,993,000	0	2,905,000	88,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山運動場管理費分)増
土山室内運動場管理運営受託金	1,566,000	0	1,566,000	0	1,510,000	56,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山室内運動場管理費分)増
土山体育館管理運営受託金	12,064,000	0	12,064,000	0	11,329,000	735,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山体育館管理費分)増
土山テニスコート管理運営受託金	185,000	0	185,000	0	174,000	11,000	土山社会体育施設指定管理委託(土山テニスコート管理費分)増
施設利用料収益	1,795,000	480,000	1,315,000	0	1,795,000	0	
文化ホール利用料	600,000	480,000	120,000	0	600,000	0	あいの土山文化ホール利用料
土山運動場利用料	50,000	0	50,000	0	70,000	△ 20,000	土山運動場利用料減
土山室内運動場利用料	630,000	0	630,000	0	700,000	△ 70,000	土山室内運動場利用料減
土山体育館利用料	500,000	0	500,000	0	410,000	90,000	土山体育館利用料増
土山テニスコート利用料	15,000	0	15,000	0	15,000	0	土山テニスコート利用料
自主事業収益	20,335,000	20,335,000	0	0	21,771,000	△ 1,436,000	
文化振興事業収益	1,255,000	1,255,000	0	0	1,255,000	0	文化ホール自主事業入場料

(単位:円)

経常増減の部 1.経常収益

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
鈴鹿馬子唄全国大会事業収益	135,000	135,000	0	0	210,000	△ 75,000	鈴鹿馬子唄全国大会参加料 45名 (70名→45名 25名分の減)
マラソン事業収益	16,000,000	16,000,000	0	0	17,500,000	△ 1,500,000	あいの土山マラソン大会参加料 8,000円*2,000名(マラソンのみ) (5,000円→8,000円とし、3,500名→2,000名 100名分の減)
スポーツ振興事業収益	2,945,000	2,945,000	0	0	2,806,000	139,000	スポーツ教室受講料 ヨガ教室シニアクラス週1回→週2回増
3.受取補助金等	9,326,000	8,708,565	617,435	0	7,167,000	2,159,000	
受取補助金	8,369,000	7,751,565	617,435	0	5,664,000	2,705,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金	1,000,000	1,000,000	0	0	1,000,000	0	鈴鹿馬子唄全国大会開催補助金
あいの土山マラソン開催補助金	2,000,000	2,000,000	0	0	2,000,000	0	あいの土山マラソン大会開催補助金
財団法人運営補助金	5,369,000	4,751,565	617,435	0	2,664,000	2,705,000	財団法人管理運営事業補助金増
事業受託収益	957,000	957,000	0	0	1,503,000	△ 546,000	
文化振興事業運営受託金	778,000	778,000	0	0	1,150,000	△ 372,000	あいの土山文化ホール指定管理料(文化振興事業費分)減
鈴鹿馬子唄学習塾開催受託金	179,000	179,000	0	0	353,000	△ 174,000	公益文化芸術振興事業補助金減
4.受取寄付金	2,080,000	2,080,000	0	0	6,480,000	△ 4,400,000	
鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金	80,000	80,000	0	0	380,000	△ 300,000	鈴鹿馬子唄全国大会開催寄付金減
あいの土山マラソン開催寄付金	2,000,000	2,000,000	0	0	6,100,000	△ 4,100,000	あいの土山マラソン開催寄付金減
5.雑収益	666,000	0	665,000	1,000	751,000	△ 85,000	
受取利息	1,000	0	0	1,000	1,000	0	普通預金利息
雑収益	665,000	0	665,000	0	750,000	△ 85,000	マルチポップシステム利用料、コピー利用料等減
経常収益計	77,521,000	54,642,440	22,876,560	2,000	92,863,000	△ 15,342,000	

(単位:円)

経常増減の部 2.経常費用

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
1.総務管理費	24,559,000	21,060,433	2,477,415	1,021,152	33,146,000	△ 8,587,000	
給料手当	17,417,000	15,657,350	1,605,660	153,990	24,644,000	△ 7,227,000	職員4名(内職員1名10ヵ月分のみ(2ヵ月分は体育施設)) (職員増減による)
福利厚生費	3,489,000	3,146,900	308,860	33,240	4,629,000	△ 1,140,000	職員4名(内職員1名10ヵ月分のみ(2ヵ月分は体育施設)) (職員増減による)
役員報酬	70,000	0	0	70,000	70,000	0	理事・監事・評議員報酬
旅費交通費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	職員、役員旅費
交際費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	役職員慶弔費
会議費	5,000	0	0	5,000	5,000	0	役員会
通信運搬費	10,000	0	0	10,000	10,000	0	郵送料
手数料	12,000	10,572	1,368	60	12,000	0	振込手数料、納税証明書等発行手数料
消耗品費	8,000	7,048	912	40	13,000	△ 5,000	小切手帳代減 事務用品、伝票用紙等
燃料費	35,000	30,835	3,990	175	35,000	0	公用車ガソリン
修繕費	20,000	17,620	2,280	100	150,000	△ 130,000	公用車車検代減 公用車修繕費
印刷製本費	16,000	14,096	1,824	80	16,000	0	資料、封筒印刷代減
賃借料	163,000	143,603	18,582	815	160,000	3,000	公益法人会計システムリース料
租税公課	2,125,000	1,641,245	483,530	225	2,125,000	0	公用車自動車税 印紙税、消費税
負担金支出	127,000	111,887	14,478	635	127,000	0	職員定期健診代 社会保険協会費等
保険料	110,000	96,910	12,540	550	198,000	△ 88,000	公用車車検自賠責保険料減 公用車任意車両保険料
委託費	730,000	0	0	730,000	730,000	0	月額顧問、決算・税務申告、定期提出書類作成委託
減価償却費	207,000	182,367	23,391	1,242	207,000	0	

経常増減の部 2.経常費用

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
2.文化施設管理運営費	8,603,000	7,835,700	767,300	0	9,573,000	△ 970,000	
給料手当	1,340,000	1,340,000	0	0	1,145,000	195,000	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分は体育施設)手当分増
福利厚生費	272,000	272,000	0	0	247,000	25,000	職員1名6ヵ月分(6ヵ月分は体育施設)
消耗品費	223,000	170,000	53,000	0	345,000	△ 122,000	清掃用具、コピー代、マルチポップ用ロール紙等代 事務用品、舞台用電球代減
燃料費	522,000	469,800	52,200	0	694,000	△ 172,000	ガス代、空調機灯油代減
光熱水費	2,890,000	2,601,000	289,000	0	3,100,000	△ 210,000	電気代減、水道代
修繕費	100,000	100,000	0	0	150,000	△ 50,000	建物小修繕減
通信運搬費	213,000	213,000	0	0	213,000	0	電話、FAX、インターネット代
手数料	23,000	23,000	0	0	23,000	0	振込手数料、ゴミ処理手数料
委託費	2,406,000	2,406,000	0	0	2,871,000	△ 465,000	文化ホール管理委託費 文化ホール設備保守点検委託費(舞台調光点検分(隔年実施)減)
賃借料	600,000	226,900	373,100	0	771,000	△ 171,000	印刷機、マルチポップシステムリース料、複合機減 下水道代 再リースとなり減額↑
保険料	14,000	14,000	0	0	14,000	0	施設管理者賠償責任保険料
3.体育施設管理運営費	18,003,000	0	18,003,000	0	17,113,000	890,000	
給料手当	9,148,000	0	9,148,000	0	7,871,000	1,277,000	職員4名(内1名6ヵ月分、1名2ヵ月分増)昇給・手当分増
福利厚生費	1,752,000	0	1,752,000	0	1,584,000	168,000	職員4名(内1名6ヵ月分、1名2ヵ月分増)
消耗品費	114,000	0	114,000	0	117,000	△ 3,000	清掃用具、除草剤、トイレトペーパー他、コピー代
燃料費	28,000	0	28,000	0	28,000	0	灯油・軽油代、体育館ガス代
光熱水費	3,720,000	0	3,720,000	0	4,050,000	△ 330,000	電気代減、水道代

(単位:円)

経常増減の部 2.経常費用

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
修繕費	200,000	0	200,000	0	268,000	△ 68,000	施設小修繕減
通信運搬費	178,000	0	178,000	0	232,000	△ 54,000	電話、FAX代 体育館インターネット利用料減(マラソンで計上)
手数料	10,000	0	10,000	0	10,000	0	振込手数料
委託費	2,596,000	0	2,596,000	0	2,696,000	△ 100,000	体育施設管理委託費 昼間・夜間受付業務委託料減
賃借料	75,000	0	75,000	0	75,000	0	下水道代
保険料	182,000	0	182,000	0	182,000	0	施設管理者賠償責任保険料
5.文化振興事業費	2,033,000	2,033,000	0	0	2,405,000	△ 372,000	
旅費交通費	16,000	16,000	0	0	16,000	0	学校鑑賞会児童バス通行料
消耗品費	14,000	14,000	0	0	21,000	△ 7,000	チラシ・チケット・パンフレット用紙代等減
食料費	12,000	12,000	0	0	12,000	0	出演者弁当・ケータリング代
印刷製本費	20,000	20,000	0	0	40,000	△ 20,000	チラシ印刷代減
通信運搬費	8,000	8,000	0	0	8,000	0	チラシ等送料
手数料	157,000	157,000	0	0	157,000	0	新聞折込手数料、広告手数料、販売手数料 振込手数料、ピアノ調律代等
諸謝金	80,000	80,000	0	0	80,000	0	出演者謝礼
委託費	1,626,000	1,626,000	0	0	1,721,000	△ 95,000	公演委託料減
負担金支出	100,000	100,000	0	0	350,000	△ 250,000	ピアノコンクール実行委員会審査員料負担金減

(単位:円)

経常増減の部 2.経常費用

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
6.馬子唄全国大会開催費	1,215,000	1,215,000	0	0	1,590,000	△ 375,000	
諸謝金	534,000	534,000	0	0	845,000	△ 311,000	審査員・伴奏者等謝礼、入賞商品、トロフィー代減 ゲスト・前回優勝者無し
旅費交通費	91,000	91,000	0	0	205,000	△ 114,000	審査員、組織委員 審査員・ゲスト等宿泊費無し、前回優勝者旅費無し
消耗品費	30,000	30,000	0	0	15,000	15,000	事務用品他 感染症対策用品増
食料費	10,000	10,000	0	0	17,000	△ 7,000	審査員・伴奏者弁当代 ケータリング無し
燃料費	8,000	8,000	0	0	5,000	3,000	公用車ガソリン代
印刷製本費	220,000	220,000	0	0	200,000	20,000	プログラム、ポスター、要項印刷代増
通信運搬費	65,000	65,000	0	0	44,000	21,000	要項申込書・ポスター送料増 出場者案内通知・招待状等送料
手数料	35,000	35,000	0	0	37,000	△ 2,000	広告手数料、振込手数料 クリーニング代減
委託費	172,000	172,000	0	0	172,000	0	音響技師委託料 司会委託料
負担金支出	50,000	50,000	0	0	50,000	0	民謡協会負担金
7.馬子唄学習塾開催費	269,000	269,000	0	0	530,000	△ 261,000	2回開催のうち1回分開催中止による減
諸謝金	207,000	207,000	0	0	407,000	△ 200,000	講師謝礼
旅費交通費	57,000	57,000	0	0	114,000	△ 57,000	講師旅費・宿泊代
食料費	5,000	5,000	0	0	9,000	△ 4,000	講師昼食代

経常増減の部 2.経常費用

(単位:円)

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
8.マラソン大会開催費	20,000,000	20,000,000	0	0	25,600,000	△ 5,600,000	
給料手当	450,000	450,000	0	0	357,000	93,000	職員時間外手当増
諸謝金	2,668,000	2,668,000	0	0	4,954,000	△ 2,286,000	参加賞1500名分減、カップ、メダル、特産贈り物半分減 帽子無し、招待・最高齢無し
旅費交通費	300,000	300,000	0	0	352,000	△ 52,000	競技役員旅費、高速料金 招待選手旅費無し、宿泊費無し
消耗品費	609,000	609,000	0	0	590,000	19,000	各係消耗品代、事務用消耗品代、コピー代 スポンジ無し、紙コップ蓋付き分増
食料費	1,207,000	1,207,000	0	0	1,722,000	△ 515,000	役員・補助員弁当、お茶代 選手給食水減、豚汁無し、バナナ無し、チョコレート・ラムネ分増
燃料費	185,000	185,000	0	0	185,000	0	ガソリン・灯油・混合油代
印刷製本費	1,927,000	1,927,000	0	0	2,480,000	△ 553,000	ポスター、要項等印刷代等 プログラム印刷1500部減
修繕費	100,000	100,000	0	0	150,000	△ 50,000	案内等看板修繕
通信運搬費	1,308,000	1,308,000	0	0	490,000	818,000	選手案内等送料、仮設電話・携帯電話代、インターネット利用料 競技者ナンバーカード等送料分増
手数料	363,000	363,000	0	0	523,000	△ 160,000	振込手数料、花火打上手数料2回分減 ゴミ処理料、ランテス申込取扱料他減
保険料	290,000	290,000	0	0	430,000	△ 140,000	マラソン保険料減
賃借料	3,149,000	3,149,000	0	0	2,962,000	187,000	選手輸送バス借上料増、AEDレンタル料増 携帯電話・無線機・バイク・車・毛布レンタル料
委託費	6,834,000	6,834,000	0	0	9,795,000	△ 2,961,000	ガードマン、音響業務、、仮設電気工事、仮設トイレ・ハウス、コース清掃等 BBC・新聞掲載無し、レセプション・ステージ設営無し、記録計測1500名減
原材料費	10,000	10,000	0	0	10,000	0	会場他準備用材料費
負担金支出	600,000	600,000	0	0	600,000	0	陸上競技協会主管料
9.スポーツ振興事業費	2,739,000	2,739,000	0	0	2,806,000	△ 67,000	
諸謝金	2,316,000	2,316,000	0	0	2,312,000	4,000	講師謝礼
消耗品費	25,000	25,000	0	0	30,000	△ 5,000	スポーツ教室消耗品、チラシ用紙代

(単位:円)

経常増減の部 2.経常費用

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
食料費	8,000	8,000	0	0	8,000	0	ダンスリサイタルゲスト弁当・ケーティング代
印刷製本費	13,000	13,000	0	0	22,000	△ 9,000	チラシ・プログラム印刷代減
通信運搬費	10,000	10,000	0	0	10,000	0	チラシ等送料 受講者案内通知郵送料
手数料	15,000	15,000	0	0	28,000	△ 13,000	振込手数料 新聞折込料、ダンスリサイタル著作権代減
委託費	200,000	200,000	0	0	200,000	0	ダンスリサイタル照明委託料
保険料	152,000	152,000	0	0	196,000	△ 44,000	スポーツ教室傷害保険料 ダンスイベント出演傷害保険料減
経常費用計	77,421,000	55,152,133	21,247,715	1,021,152	92,763,000	△ 15,342,000	
当期経常増減額	100,000	△ 509,693	1,628,845	△ 1,019,152	100,000	0	

(単位:円)

経常外増減の部 1.経常外収益

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	

2.経常外費用

科目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比較	説明
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	672,425	△ 672,425	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	100,000	162,732	956,420	△ 1,019,152	100,000	0	
法人税、住民税および事業税	300,000	0	300,000	0	300,000	0	
一般正味財産期首残高	7,869,767	6,092,951	7,834,581	△ 6,057,765	8,069,767	△ 200,000	
一般正味財産期末残高	7,669,767	6,255,683	8,491,001	△ 7,076,917	7,869,767	△ 200,000	

II 指定正味財産増減の部

科 目	本年度	公1	収1	法人会計	前年度	比 較	説 明
基本財産運用益	2,000	1,000	0	1,000	7,000	△ 5,000	
一般正味財産への振替額	△ 2,000	△ 1,000	0	△ 1,000	△ 7,000	5,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0		
指定正味財産期首残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
指定正味財産期末残高	75,000,000	37,500,000	0	37,500,000	75,000,000	0	
III 正味財産期末残高	82,669,767	43,755,683	8,491,001	30,423,083	82,869,767	△ 200,000	

報告第15号

株式会社あいコムこうかの経営状況の報告について

株式会社あいコムこうかの経営状況は別添のとおりであるので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定によりこれを報告する。

令和3年8月23日

甲賀市長 岩永裕貴

第10期

事業報告書

令和 2年 4月 1日から
令和 3年 3月31日まで

株式会社あいコムこうか

第10期事業報告

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1. 株式会社あいコムこうかの現況に関する事項

(1) はじめに

当会計年度における内閣府が発表した令和2年度の経済動向では、「我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にあるが、感染症緊急経済対策や補正予算の効果も相まって、持ち直しの動きがみられる。」と述べられています。

CATV業界においては、総務省が発行するケーブルテレビの現状(令和2年8月版)において、令和2年3月末における普及状況等について、サービスを受ける加入世帯数は約3,091万世帯、世帯普及率は約52.3%、自主放送を行う放送事業者は471事業者となっており、微増の中で特に大きな動きはありませんが、一方で、業界の取り巻く環境としては、コロナ禍の中で感染状況に応じて地域差はあるものの、総じてみれば、地域社会は持続的な成長を模索している状態にあり、各地実情に応じたローカルSDGsの重要性が、いっそう認識されることになりました。

特に店頭での対面営業や訪問営業、ご家庭にあがったの設置工事など、多様な顧客接点を基盤とするケーブルテレビ業界は、各社ともにニューノーマルな顧客対応の工夫をしながら、お客様と向き合い、社内におけるDX推進(デジタル・トランスフォーメーション)をはじめ、多様なニーズに応じた提案活動など、対応力が求められ、ポストコロナに向けた可能性も感じられた1年であったと、総括されています。

当社においては、なお、成長フェイズにあると考えていますが、コロナ禍にあって、全国的に出された新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言を受け営業を休止したこともあり、加入獲得数については1,439RGUという結果になりました。

一方、3か年で実施しています旧事業の施設撤去ですが、2年目として計画に基づき、土山町、甲賀町の全域及び甲南町の一部を実施いたしました。また、お客さま情報の一元化、事務の合理化を図る目的で前年度に導入したお客さま管理システムの運用を図りました。

当期において、利益を確保し、応じて自己資本も大きく改善されました。また、借入金返済後においても流動資産の積み上げることができましたが、当面、撤去に伴う資産の減、減価償却損が運営に与える影響を注視する必要があります。

コロナ禍での営業休止に伴う契約減、利益のタイムラグに留意をしていましたが、インターネットの1ギガサービスが好調であるなどコロナ禍での影響を受けにくいビジネスモデルであり、増収を果たすことができました。

引き続き、基本サービスを充実するとともに、解約防止を大きな事業の柱として推進します。根底となる“まちづくり”というテーマも大きな鍵であり、お客さまに響く「あいコム」を推進します。

(2) 事業の経過および成果

当社は、平成28年から令和7年までの10年間で「確かな成長フェイズ」と位置付け、その長期計画（施策方針）に示す将来像を達成するための行動指針として、「中期ビジョン」を発表し、取り組んでまいりました。

その結果、平成28年度は営業利益14,799千円、平成29年度は営業利益54,633千円、平成30年度は営業利益125,767千円、令和元年度は営業利益175,816千円。令和2年度は営業利益166,047千円を達成しました。

赤字再建には計画が重要であり、「中期ビジョンⅠ」は、平成28年に再生・再建計画として策定しました。計画を目標に沿って進め、計画を上回る業績を上げることができました。

令和3年度に、長期計画（施策方針）の後期として「中期ビジョンⅡ」を策定しますが、発展・安定化計画として策定します。目標管理とともに、人材育成、研修、そして、ガバナンス等企業統治にも取り組む計画とします。

引き続き利益成長と、切れ目のないサービス提供を軸に、見直しを図った新たな中期ビジョンの達成に向けて、持続的な成長を実現しつつ、新たな時代を先読みし、スピード感を持って、全社一丸となって取り組みます。

以って、企業価値のさらなる向上に取り組むこととします。

(3) 令和2年度宅内工事完了件数及び年度末時点サービス別加入件数

	音声放送	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
宅内工事完了件数	193	371	495	336
サービス別加入件数	20,882	8,921	7,152	9,935

(4) 財産並びに損益の状況の推移

(単位:千円)

区分	第6期 (H28年度)	第7期 (H29年度)	第8期 (H30年度)	第9期 (R1年度)	第10期 (R2年度)
売上高	636,963	695,426	708,408	705,126	720,880
営業利益(損失)	14,799	54,633	125,767	175,816	166,047
経常利益(損失)	18,767	75,372	135,192	190,439	188,680
当期純利益(損失)	14,652	70,739	113,133	164,187	128,429
1株当たり当期利益	—	—	—	—	—
総資産	416,211	436,100	442,121	542,002	630,564

(5) 令和2年度 主な活動報告

- ・インターネット1ギガサービスの契約獲得
商品名「サスケ」キャンペーンを展開し、目標値を大きく上回る契約を獲得できた
- ・昨年に引き続き音声放送端末機の点検/電池交換と再営業を兼ねた全戸訪問の実施
約2600軒訪問、約300件の契約を獲得。お客さまとの信頼関係向上にも繋がった
- ・市内団体との番組の共同制作や放送番組のリニューアル
市内福祉団体と協同制作の番組の開始、従来番組をリニューアルし内容を充実
- ・専門チャンネルのラインナップを改編、6つのチャンネルを新規導入
総合エンターテインメント系、スポーツ系、アニマル系の人気チャンネルを追加
- ・不要資産の撤去
土山町・甲賀町の甲賀郡有線放送設備、甲賀ケーブルの一部設備撤去に取り組んだ
- ・顧客管理システムの入替によるお客さま満足度の向上
顧客の一元管理、工事期間の短縮、対応履歴の共有による満足度向上に努めた
- ・コロナに負けるな～甲賀を元気にプロジェクト
甲賀市出身の著名人からの応援メッセージをいただき、テレビで順次放映した
- ・SNSなどを利用した新たな情報提供の開始
LINE公式アカウント、インスタグラム、ツイッター、フェイスブックの運用開始
- ・CSR活動、地域密着事業、地域DXの取り組み
新たなサービスや新たな手法、新たな収益モデルの検討や実施に向けた取り組み

(6) 主要な事業内容

放送事業	放送法による放送事業
甲賀市受託事業等	市からの告知事項の伝達放送及び広報事項の放送
	地域コミュニティ育成、安全安心のまちづくりに寄与する放送事業
電気通信事業	インターネットプロバイダ事業
	ケーブルプラス電話による通信事業

(7) 主要な事業所

事業所名	所在地
株式会社あいコムこうか	滋賀県甲賀市土山町北土山1715番地

(8) 使用人の状況

従業員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
23名	+2	44.0歳	6年4か月

(9) 主要な借入先

(単位:千円)

借入先	借入残高	借入先が有する当社の株式数
甲賀市	495,000	200株 (33.3%)

2. 会社の株式に関する状況

(1) 株式の状況

○会社が発行する株式の総数	600株
○発行済株式総数	600株
○資本金	30,000,000円
○株主数	8名
○株主	

株主名	当該株主の当社への出資状況		当社の当該株主への出資状況	
	所有株式数	持株比率(%)	所有株式数	持株比率
甲賀市	200	33.3	—	—
甲賀農業協同組合	120	20.0	—	—
(株)ダイヤモンドソサエティ	60	10.0	—	—
水口センチュリーホテル(株)	60	10.0	—	—
(株)水口テクノス	60	10.0	—	—
医療法人社団仁生会	40	6.7	—	—
(株)水口スポーツセンター	40	6.7	—	—
(株)JAゆうハート	20	3.3	—	—

(2) 新株予約権等に関する事項

該当ありません。

3. 会社役員に関する事項

(1) 取締役及び監査役

	氏名	担当又は主な職業
代表取締役	中 邨 雅 明	
取 締 役	北 子 辰 彦	事業部長委嘱
取 締 役	正 木 仙 治 郎	甲賀市 副市長 (非常勤)
取 締 役	山 村 良 司	甲賀農業協同組合 総合企画部部長 (非常勤)
取 締 役	富 浩 一 郎	(株)ダイヤモンドソサエティ 常務取締役 (非常勤)
取 締 役	望 月 三 樹 子	水口センチュリーホテル(株) 代表取締役 (非常勤)
取 締 役	小 山 剛	(株)水口テクノス 専務取締役 (非常勤)
監 査 役	前 川 清 重	(株)水口スポーツセンター 代表取締役専務 (非常勤)
監 査 役	古 倉 みのり	(医)仁生会甲南病院 理事長 (非常勤)

(2) 取締役ごとの報酬額の総額

(単位:千円)

区分	支給人数	報酬等の額	摘要
取締役	2	4,410	
計	2	4,410	

4. 総会・会議等開催状況

(1) 株主総会

種類	年月日	議決状況	
		議案	可否
定時	R2. 6. 25	第1号議案：第9期貸借対照表、損益計算書及び損失処分案の件、剰余金処分の件	可決

(2) 取締役会

No.	年月日	特記事項
1	R2. 6. 25	第9期決算書類及び事業報告承認／定時株主総会招集
2	R2. 6. 25	令和2年度事業活動について
3	R2. 7. 21	第1四半期状況／役員報酬／経営計画の変更
4	R2. 11. 13	上期中間決算状況／活動報告
5	R3. 3. 30	R2決算見込／経営分析／R3事業計画／10周年記念事業

(3) 監査

No.	年月日	特記事項
1	R2. 6. 10	第9期会計監査
2	R2. 6. 11	第9期会計監査

(4) 番組審議会

No.	年月日	特記事項
1	R3. 3. 25	自主制作番組への意見、提言

1. 貸借対照表

(商号) 株式会社あいコムこうか

令和3年3月31日 (単位:円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	(536,211,163)	I 流動負債	(305,326,637)
現金・預金	341,673,671	支払手形	0
受取手形	0	買掛金	5,476,900
売掛金	91,304,571	短期借入金	0
棚卸資産	19,852,509	1年以内返済長期借入金	95,000,000
未収入金	75,121,369	未払金	170,953,844
立替金	7,098,560	前受金	18,826
前払費用	1,158,792	預り金	44,377
仮払消費税等	0	リース債務	19,819,290
その他流動資産	1,691	未払法人税等	185,500
貸倒引当金	0	未払消費税等	6,407,900
II 固定資産	(94,353,119)	賞与引当金	7,420,000
有形固定資産	(68,862,975)	その他流動負債	0
建物	8,899,308	II 固定負債	(436,429,190)
構築物	22,472,802	長期借入金	400,000,000
機械装置	5,040,907	長期リース債務	36,429,190
車両運搬具	313,056	長期未払金	0
工具・器具・備品	2,714,492	退職給与引当金	0
土地	0		
リース資産	29,422,410	負債の部合計	741,755,827
建設仮勘定	0	純資産の部	
減価償却累計額	0	I 株主資本	(△ 111,191,545)
無形固定資産	(24,390,334)	1. 資本金	(30,000,000)
営業権	0	2. 資本剰余金	(0)
ソフトウェア	1,993,334	(1) 資本準備金	0
電話加入権	305,000	3. 利益剰余金	(△ 141,191,545)
リース資産	22,092,000	(1) 利益準備金	0
投資等	(1,099,810)	(2) その他利益剰余金	(△ 141,191,545)
出資金	1,090,000	別途積立金	0
投資有価証券	0	繰越利益剰余金	△ 141,191,545
差入保証金	0	II 評価・換算差額等	(0)
預け金	9,810	III 新株予約権	(0)
その他の投資	0	純資産の部合計	△ 111,191,545
III 繰延資産	(0)		
その他繰延資産	0	資産の部合計	630,564,282
資産の部合計	630,564,282	負債及び純資産の部合計	630,564,282

2. 損益計算書

自：令和 2年 4月 1日

至：令和 3年 3月31日 (単位:円)

科 目		金 額	
経 常 損 益 の 部	(営業損益の部)		
	売 上 高		720,880,224
	当期事業原価	429,463,076	
	販売費及び一般管理費	125,370,305	554,833,381
	営業利益(損失)		166,046,843
	(営業外損益の部)		
	営業外収益		
	受取利息	2,809	
	受取配当金	6,200	
	雑収入	24,184,883	24,193,892
営業外費用			
支払利息	1,561,000		
雑損失	0		
その他費用	0	1,561,000	
経常利益(損失)		188,679,735	
特 別 損 益 の 部	特別利益		
	固定資産売却益	0	
	その他特別利益	53,428,000	53,428,000
	特別損失		
	固定資産除却損	113,493,017	
その他特別損失	0	113,493,017	
税引前当期利益(損失)			128,614,718
法人税、住民税及び事業税			185,500
当期純利益(損失)			128,429,218

売上高の内訳

事業収入	445,834,090
工事売上	35,743,585
受託料収入	126,346,704
その他収入	112,955,845
売上値引戻り高	720,880,224

株主資本等変動計算書

令和 2年 4月 1日から 令和 3年 3月31日まで

株式会社 あいコムこうか

(単位:円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		利益準備金	繰越 利益剰余金	利益剰余金 合計		
当期首残高	30,000,000	0	△ 269,620,763	△ 269,620,763	△ 239,620,763	△ 239,620,763
当期変動額						
新株の発行						
当期純利益			128,429,218	128,429,218	128,429,218	128,429,218
当期変動額合計	0	0	128,429,218	128,429,218	128,429,218	128,429,218
当期末残高	30,000,000	0	△ 141,191,545	△ 141,191,545	△ 111,191,545	△ 111,191,545

個別注記表

令和 2年 4月 1日から

令和 3年 3月31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

(1) その他有価証券

移動平均法による原価法を採用しております。

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産

法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。

ただし、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

なお、取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。

(2) 無形固定資産

法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

法人税法の規定に基づくリース期間定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

従業員賞与の支給に備えるため、将来の支給見込額のうち当期負担額を計上しております。

5. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

236,663,953円

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数

600株

V. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、-185,319.24円であります。

2. 一株当たり当期純利益は、214,048.69円であります。

以 上

監 査 報 告 書

第10期事業年度（自令和2年4月1日 至令和3年3月31日）の
貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び附属明細書並びに
関係書類を監査した結果、いずれも適法に処理、記載されていることを
認めます。

以 上

株式会社 あいコムこうか

令和 3年 6月 4日

監査役 前 川 清 重 印

監査役 古 倉 みのり 印

監査役員の押印については、個人情報保護の観点から印影を抜いております。
印鑑については監査報告書の原本に頂戴しております。

5. 令和3年度経営計画方針

○はじめに

閣議決定された「令和3年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」における、「令和3年度の経済見通しについては、“総合経済対策”を円滑かつ着実に実施すること等により、令和3年度の実質GDP成長率は4.0%程度、名目GDP成長率は4.4%程度と見込まれ、年度中には経済の水準がコロナ前の水準に回帰することが見込まれる。

物価については、経済の改善に伴い、需給が引き締まる中で、デフレへの後戻りが避けられ、消費者物価（総合）は0.4%程度と緩やかに上昇することが見込まれる。

ただし、引き続き、感染症が内外経済を下振れさせるリスクに十分注意するとともに、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要がある“としています。

また「経済財政運営と改革の基本方針2020（骨太方針）」では、「新たな日常の実現：10年かかる変革を一気に進めること」が提示されました。“あらゆる分野のDX対応が喫緊の課題となっており、＜地域におけるDX推進＞を加速させ、新たな日常の構築など、感染症に強い地域経済の実現が急務となっています”、としています。

○取り巻く環境など

2021年は、コロナ後を見据えた「新たな日常」への対応が急務となる1年であり、ポストコロナ時代への対応は、社会における我々の役割が大きく変わるチャレンジであり、チャンスであると考えます。

これまで、放送サービスに加え、インターネット、電話サービス、音声放送等の幅広いサービスとそれらを支えるインフラを活用し生活の利便性の向上、地域活性化、安心・安全に取り組んできました。将来を見据え、DX化はとりわけ地域コミュニティ、甲賀市、企業に何が提供できるのか、その為には、我々自身が既存のサービスの枠にとらわれず、地域のデジタル化を推進する「地域DXの担い手」に変身しなければならないものと考えます。

○運営の基調

Withコロナの現状では人々の価値観が変わり、生活様式やニーズが変わることで、新たなサービスや技術が求められようとしています。将来を見据えた地域DXの推進は喫緊の課題です。

これまでの地域との関係性から、ニーズに合わせた小回りの利いた提案力で地域の課題解決や利便性の追求などを進め、コロナ禍における新たな生活様式にあわせた、“あいコムこうか”の持続的な成長に繋げていきたいと考えています。

ケーブルテレビ業界では、これまで個社で取り組むことが困難であった事業について、事例共有にとどまらず知識やノウハウを持つ人材の交流など、会員が連携しながら取り組むサービス提供に向けた協力体制の構築が始まっています。

当社においては、営業面では一定の獲得減速の傾向が見られ、工事面でも連動し、安定期前の様相も見せています。そのような中で、加入促進については引き続き動向をみながら積極的に推進することとし、設備等投資・営業外費用については引き続き慎重姿勢で取り組むべきものとしします。

当社にとって様々な社会的動向を見守り、業界の情報を絶えず看視する必要はありますが、直接的には、ネットと融合することで新たな存在に変わろうとしている可能性も生まれており、変化しつつある競争環境の中で、基本サービスとともに、変化に対応し、事業展開を図らなければならないものと考えます。

「魅力を高め、ポテンシャルを十二分に活かすことにより、確実に成長を実現できる」その確信のもと道筋を描き、進めてきた施策が、持続可能な企業へと変わりました。大きな潮流が目前に迫る中、活力が失われかねない厳しい状況を打破し、私たちの力でチャンスに変えていく、中期ビジョンにおいて、これまで結実させてきたあらゆる取組を深め、進化させ、まとめ上げていきます。

1. “あいコムこうか” は、安心安全のまちづくり、情報の一元化、難視聴対策などを目的に始まったケーブルテレビとして、様々なサービスに取り組み、21,000世帯にまで広がる「地域インフラ」に成長しました。
2. “あいコムこうか” の強みは、放送・通信、有線・無線のすべてを事業領域としており、更にインフラからコンテンツまでの垂直的総合性にあります。
3. コロナ禍で「新しい生活様式」に激変し、更に「少子高齢化」、「人口減少」、「あらゆる分野のデジタル化」といった従来からの課題が浮き彫りとなり、甲賀市におけるデジタル化の推進は、当社の使命であると考えます。
4. コロナ禍により変化した「新たな日常」に対応し、“あいコムこうか” が地域のデジタル化を推進し、「地域 DX の担い手」として地域の課題解決に取り組むとともに新たなビジネスの推進役になることを目指します。

令和3年度営業獲得目標

音声放送（一般）	光テレビ	光インターネット	ケーブルプラス電話
80	450	480	300

○令和3年度基本方針骨子及び今後の課題

- ・中期ビジョンIIの策定（令和7年度まで）
 - Iに引き続き実行計画の指針となる計画を9月までに策定する
- ・あいコムをもっと身近に
 - 地域密着、まちづくりの視点で経営計画を推進します
- ・借入金返済
 - 借り換えも視野に返済計画の合理化を進めます
- ・施設撤去計画
 - 計画に基づき、市と連携を図り、撤去を完了します
- ・お客さまセンター開設
 - お客さまサービス向上、情報基地としてお客様センターを開設します
- ・10周年
 - 設立を祝い、お客さまに感謝を伝え、発展を祈念する1年とします
- ・営業計画
 - 再営業、新規営業、事業所、宅地開発等マーケティングにより計画を実行します
- ・お客さま離れ防止
 - CSプロジェクトを通してさまざまな施策を講じて対策します
- ・甲賀市100%元気応援団
 - 引き続き、CSR活動に取り組みます
- ・SNS、ポータルサイトの運用と「あいコム」ガイド誌の検討
 - HP、SNSによる情報発信とともに、「あいコム」ガイドの発刊を準備します
- ・全戸訪問
 - 営業機会、満足度向上に資するため、お客さまの全戸訪問を計画的に実施します
- ・IRU契約
 - 期限を迎えるIRU契約について、内容の更新を準備します
- ・新たな事業展開
 - 地域DX等、様々な課題に取り組み、新たな事業展開を推進します

■損益実績・計画（H28年度～R3年度）

（単位：千円）

		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	令和元年（決算）	令和2年度（決算）	令和3年度（計画）	
売上高	事業収入	355,457	384,105	417,301	432,725	445,834	453,137	
	工事売上	53,727	72,508	48,081	34,029	35,744	23,668	
	受託料収入	128,635	129,570	128,148	124,502	126,346	120,308	
	その他収入	99,318	109,655	115,050	113,877	112,956	110,184	
	売上値引き戻り高(▲)	▲ 174	▲ 412	▲ 173	▲ 7	0	▲ 120	
収入合計 ①		636,963	695,426	708,407	705,126	720,880	707,177	
製造原価	材料仕入高	16,150	29,988	20,928	13,401	14,774	20,230	
	労務人件費	76,538	72,210	83,077	80,487	85,933	89,957	
	外注工事費	84,603	99,501	74,278	52,838	58,336	50,950	
	経費	番組購入製作費	41,459	42,178	41,657	45,039	44,065	49,790
		上位接続料	102,646	100,465	101,751	103,138	104,245	114,192
		減価償却費 A	91,441	75,078	54,018	34,509	24,956	20,242
		その他経費	75,239	85,907	89,373	84,834	87,154	89,347
		IRU借線料	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
IRU使用料								
当期原価 ②		498,076	515,327	475,082	424,246	429,463	444,708	
売上総利益 ①-②=③		138,887	180,099	233,325	280,880	291,417	262,469	
一般管理販売費	販売促進費	26,529	27,993	16,565	9,958	15,499	18,305	
	人件費	51,284	55,012	57,872	60,979	70,992	76,136	
	減価償却費 B	6,337	3,991	1,666	1,056	4,474	8,105	
	管理諸費	13,859	12,459	12,366	13,119	14,669	13,680	
	その他経費	26,079	26,011	19,089	19,952	19,736	21,514	
小計 ④		124,088	125,466	107,558	105,064	125,370	137,740	
営業利益（損失） ③-④=⑤		14,799	54,633	125,767	175,816	166,047	124,729	
営業外収益 ⑥		7,715	23,478	12,092	16,739	24,194	10,046	
営業外費用 ⑦		3,746	2,739	2,668	2,116	1,561	1,661	
経常利益（損失） ⑤+⑥-⑦=⑧		18,768	75,372	135,191	190,439	188,680	133,114	
特別損益 ⑨		0	0	0	0	0	0	
旧施設撤去費・特別損失繰入 ⑩		3,930	4,447	21,873	73,284	113,493	88,465	
旧施設撤去費補助 ⑪		0	0	0	47,217	53,428	48,965	
税引前当期純利益（損失） ⑧+⑨-⑩+⑪=⑫		14,838	70,925	113,318	164,372	128,615	93,614	
法人税、住民税及び事業税 ⑬		185	185	185	185	185	185	
当期純利益（損失） ⑫-⑬=⑭		14,653	70,740	113,133	164,187	128,430	93,429	

資金収支

		28年度（決算）	29年度（決算）	30年度（決算）	令和元年（決算）	令和2年度（決算）	令和3年度（計画）
償却前利益 ⑭+A+B		112,431	149,809	168,817	199,752	157,860	121,776
長期未払金支払(-)		69,389	60,482	40,499	24,868	18,855	30,000
期首現預金(+)		38,748	88,396	113,067	160,863	244,148	341,673
短期借入金調達(+)		14,000					
短期借入金返済(-)		62,308	30,200	24,000			
長期借入金調達(+)		40,000					
長期借入金返済(-)							
長期借入金返済(-)	5億			50,000	50,000	50,000	50,000
長期借入金返済(-)	2億				40,000	40,000	40,000
長期借入金返済(-)	4千万			5,000	5,000	5,000	5,000
未払金（消費税）		▲ 23,100	▲ 21,377	▲ 18,710	▲ 29,179	▲ 26,920	▲ 26,700
お客様センター開設関係							▲ 11,535
その他未収未払等増減額		38,014	▲ 13,079	17,188	32,580	80,440	
資金過不足		88,396	113,067	160,863	244,148	341,673	300,214

報告第16号

議会の委任による専決処分の報告について

和解及び損害賠償の額を定めることについては、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したから、同条第2項の規定によりこれを報告する。

令和3年8月23日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

専決第8号

和解及び損害賠償の額を定めることについて

次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分する。

令和3年7月16日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

12,566円

（参考） 令和3年3月29日、甲賀市水口町水口地先の市道新町・貴生川幹線において、車道路肩の雑木の枝に接触する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

議会の委任による専決処分の報告について
(和解及び損害賠償の額を定めることについて)

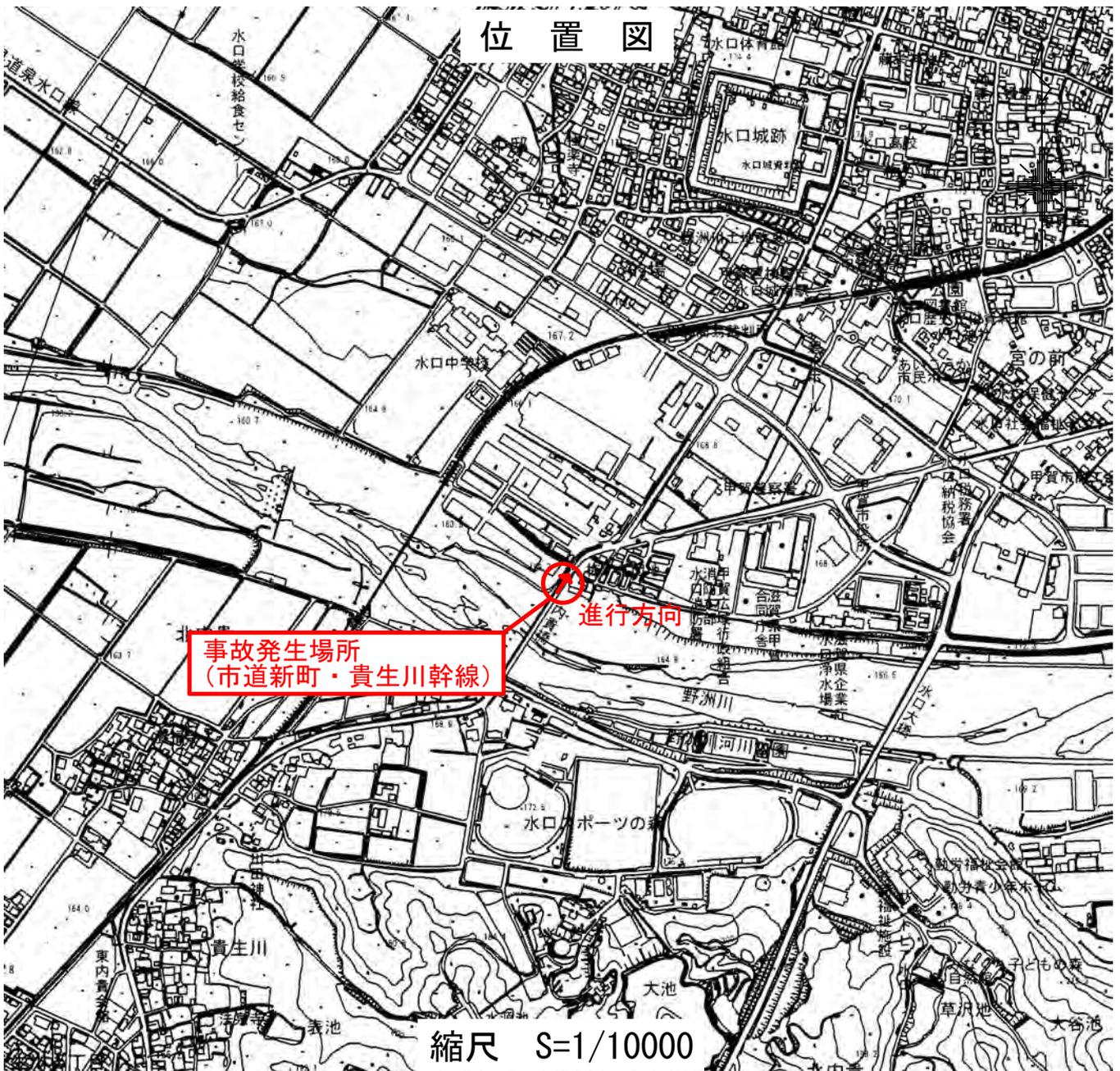
次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分した。

【概要】

令和3年3月29日、甲賀市水口町水口地先の市道新町・貴生川幹線において、車道路路肩の雑木の枝に接触する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

【賠償金】 12,566円

【示談日】 令和3年7月16日



報告第17号

議会の委任による専決処分の報告について

和解及び損害賠償の額を定めることについては、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したから、同条第2項の規定によりこれを報告する。

令和3年8月23日

甲賀市長 岩永裕貴

専決第9号

和解及び損害賠償の額を定めることについて

次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分する。

令和3年7月20日

甲賀市長 岩永裕貴

41,734円

（参考） 令和3年4月18日、甲賀市水口町酒人地先の市道北脇・宇川線において、舗装の窪みに起因する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

報告第17号 参考資料

議会の委任による専決処分の報告について
(和解及び損害賠償の額を定めることについて)

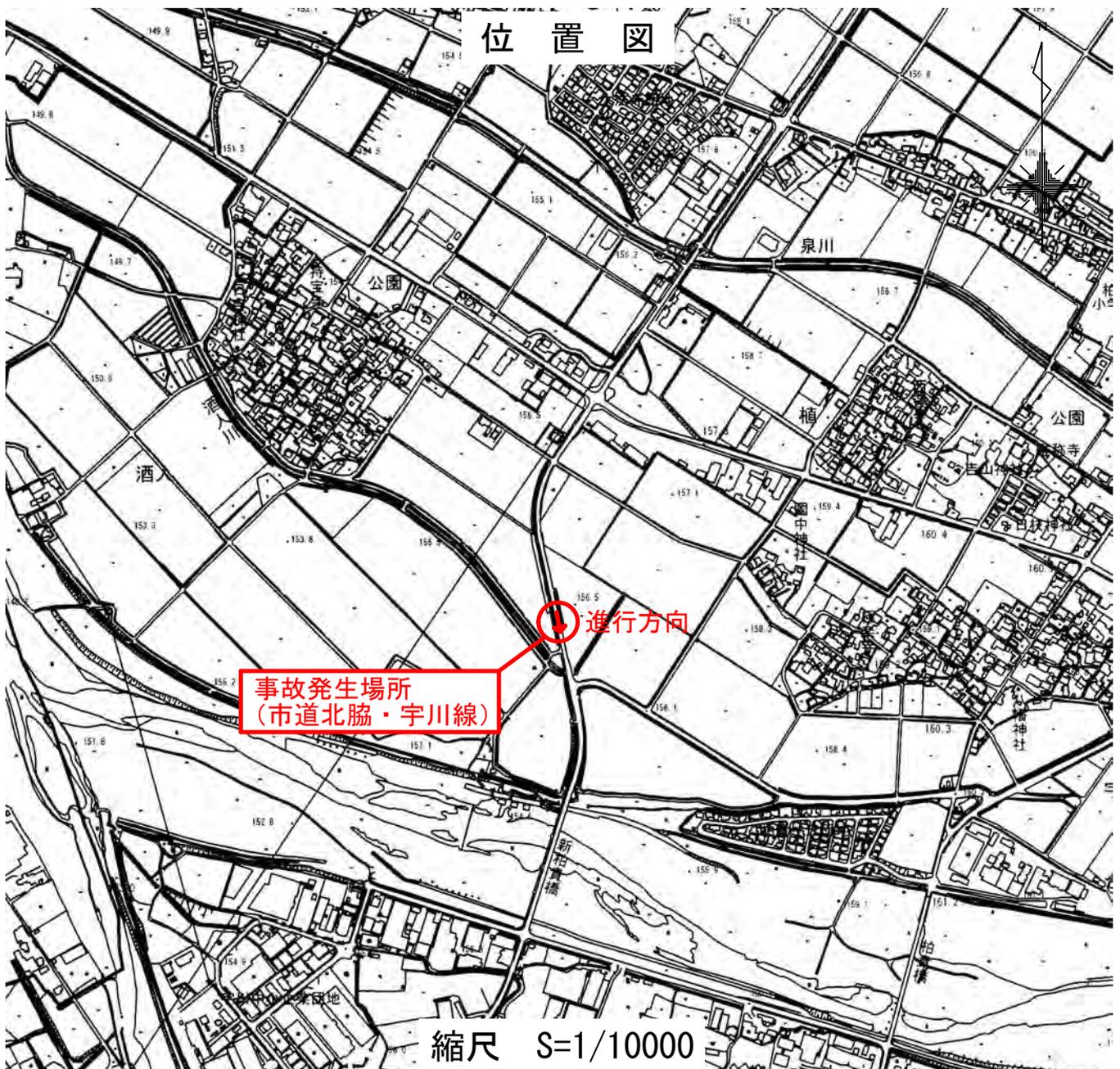
次のように道路管理瑕疵事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分した。

【概要】

令和3年4月18日、甲賀市水口町酒人地先の市道北脇・宇川線において、舗装の窪みに起因する事故により、相手方の車両を損傷させたことによる損害賠償金である。

【賠償金】 41,734円

【示談日】 令和3年7月20日



報告第18号

議会の委任による専決処分の報告について

和解及び損害賠償の額を定めることについては、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定により専決処分したから、同条第2項の規定によりこれを報告する。

令和3年8月23日

甲賀市長 岩 永 裕 貴

専決第10号

和解及び損害賠償の額を定めることについて

次のように甲賀市甲南グラウンド排水用埋設管の個人所有地への敷設に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分する。

令和3年7月31日

甲賀市長 岩永裕貴

304,918円

（参考） 旧甲南町が、甲賀市甲南グラウンドの排水経路として、甲賀市甲南町葛木地先の個人所有地に埋設管を敷設したことによる損害賠償金である。

議会の委任による専決処分の報告について

(和解及び損害賠償の額を定めることについて)

次のように甲賀市甲南グラウンド排水用埋設管の個人所有地への敷設に係る和解及び損害賠償の額を定めることにつき、地方自治法（昭和22年法律第67号）第180条第1項の規定に基づき、専決処分した。

【概要】

旧甲南町が、甲賀市甲南グラウンドの排水経路として、甲賀市甲南町葛木地先の個人所有地に埋設管を敷設したことによる損害賠償金である。

【賠償金】304,918円

【示談日】令和3年7月31日

